

国道2号防府山口市域道路整備検討会（第3回）

議事概要

1. 日 時：令和5年2月16日（木）14:30～15:40

2. 場 所：山口県庁 4F 共用第3会議室

3. 構成員（出席者）

国土交通省 中国地方整備局 道路部 道路計画課長

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所長

山口県 土木建築部 道路建設課長

山口県 土木建築部 都市計画課長

山口市 都市整備部長（代理 都市整備部次長）

防府市 土木都市建設部長

4. 議 事

○地域との合意形成の取組について

○企業等ヒアリングの結果

○対応方針案について

○検討結果とりまとめ

5. 議事概要

○山口市・防府市が実施した住民アンケート結果では、交通の円滑化、産業の活性化、救急医療機関への速達性・迅速性の確保、災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保、交通安全の確保、観光振興の促進の6項目について8割以上の賛成意見。

○山口県が実施した企業等ヒアリング結果では、産業、医療、防災、安心・安全、観光への詳細で具体的な期待される整備効果を確認。

○地域への意見聴取（アンケート・オープンハウス・ワークショップ）、広報活動により、第2回検討会で設定した課題や政策目標の妥当性を確認。

○地域の課題およびアンケート・ヒアリング結果を踏まえ、6つの政策目標を設定し、総合的に評価・議論した結果、「現道拡幅案（現都市計画ルート案）」を対応方針として決定。

○これまでの検討結果をとりまとめ、「現道拡幅案（現都市計画ルート案）」で整備を進めることを決定。

○今後、国・県・市が連携し、「都市計画変更の手続き」の着手に向けて準備を進めていく。



第3回 国道2号防府山口市域道路整備検討会

議事次第

日時：令和5年2月16日（木）14：30～

場所：山口県庁 4F 共用第3会議室

1. 開会

2. 議事

- (1) 地域との合意形成の取組について
- (2) 企業等ヒアリングの結果
- (3) 対応方針案について
- (4) 検討結果とりまとめ

3. 閉会

第3回 国道2号防府山口市域道路整備検討会 出席者名簿

令和5年2月16日(木) 14:30～
山口県庁 4階 共用第3会議室

国土交通省 中国地方整備局			
道路部 道路計画課	課長	北城 崇史	
	係長	嶋谷 健一郎	
山口河川国道事務所 計画課	所長	山田 直也	会長
	課長	和田 康正	事務局
	専門調査官	山根 裕市	事務局
	専門職	笹永 修司	事務局

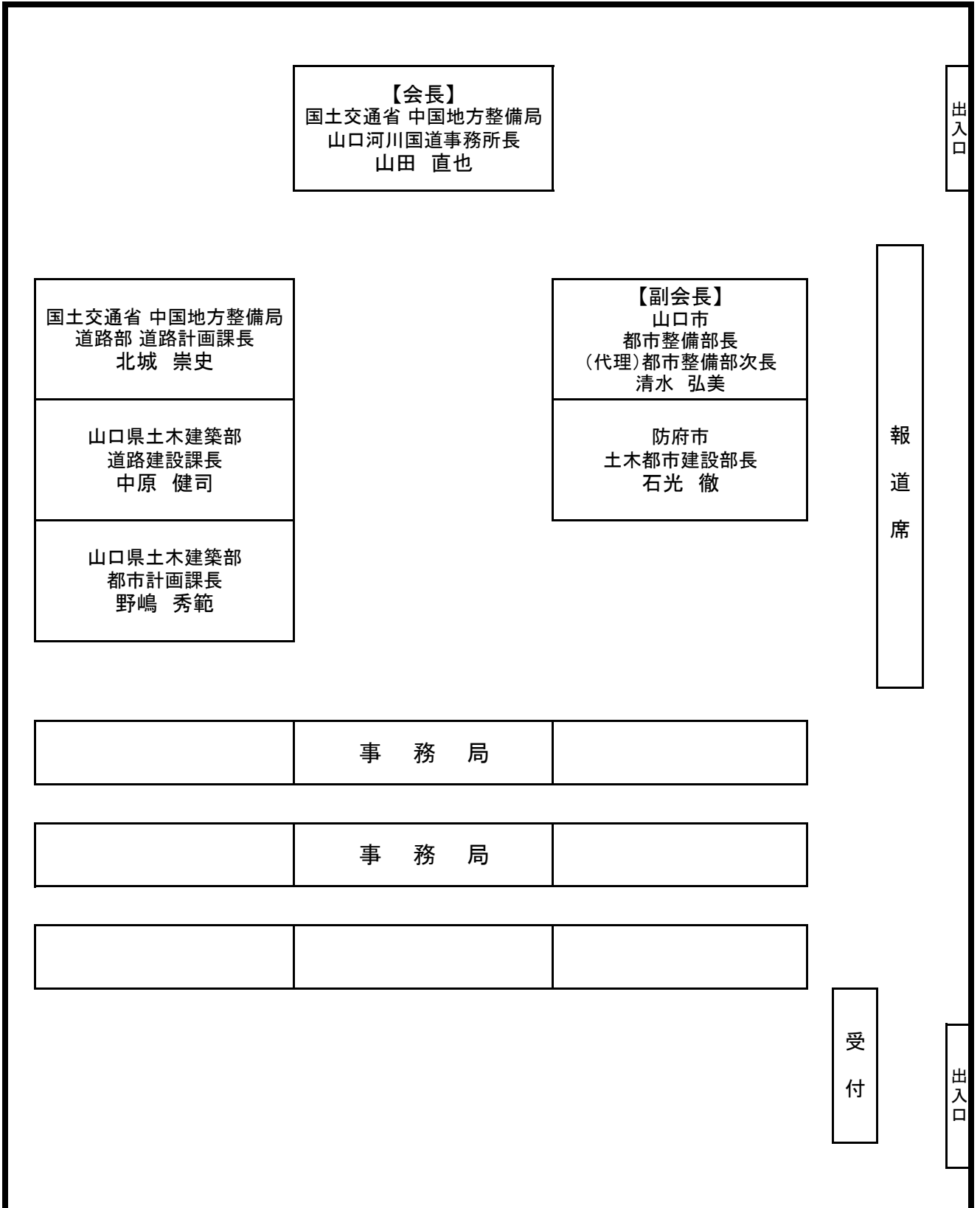
山口県			
土木建築部 道路建設課	課長	中原 健司	
	主幹	中村 昌文	事務局
	主査	中村 好希	事務局
	主査	岩本 智成	事務局
土木建築部 都市計画課	課長	野嶋 秀範	
	主幹	福田 将之	

山口市			
都市整備部 河川道路建設課	部長	原田 浩司	代理:部次長 清水弘美
	課長	田中 秀実	事務局
	主幹	松永 佳之	事務局

防府市			
土木都市建設部 道路課	部長	石光 徹	
	課長	澁谷 勝彦	事務局
	参与	友景 康浩	事務局
	技術補佐	林 一伸	事務局
	主任	田中 優希	事務局

第3回 国道2号防府山口市域道路整備検討会 配席表

令和5年2月16日(木) 14:30~
山口県庁 4階 共用第3会議室



第3回 国道2号防府山口市域道路整備検討会

(地域との合意形成の取組について)

令和5年2月16日

山口市・防府市

住民・地域との情報共有、合意形成の取組

① アンケート

令和4年10月7日から
令和4年11月11日まで

地域や道路利用者を対象としたアンケート調査により、
どのような道路にすべきか等の意向を把握。

◆アンケート調査の概要

区分	対象	配布数	集計	回収率
地域	防府市大道地域住民	2,000	地域別集計 山口市 1,404 防府市 1,629 その他 286	
	山口市鑄銭司地域住民	1,000		
国道2号 利用者	企業（県内関連企業）	2,000	手法別集計 郵送 2,555 WEB 764	
	観光（道の駅、大規模小売店舗等）	2,000		
	関係機関（県、市、消防、商会議所等）	1,000		
その他	国道2号に関心のある方及び利用者等 （県、市のHP閲覧者）	約500		
合計	-	約8,500	3,319	39%



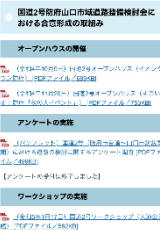
② 広報活動

◆ホームページ

一般国道2号（防府市台道～山口市
鑄銭司）の整備



自治体広報誌・ホーム
ページにより、情報共
有・オープンハウスの
広報を実施。



◆広報防府11月1日号



◆市報やまぐち11月15日号



③ 企業等ヒアリング

令和4年11月14日から
令和4年11月25日まで

企業等へのヒアリング調査により、産業、
医療、防災、安心・安全、観光に関する
道路・地域の課題について確認。

◆ヒアリング調査の概要

- ・製造業（自動車関係） 8者
- ・製造業（その他） 3者
- ・運送業 11者
- ・医療 3者
- ・消防 2者
- ・学校 4者
- ・観光 3者
- ・公共交通 1者
- ・商業施設 1者
- ・企業誘致 2者

④ オープンハウス

検討会資料を展示し、検討状況等について、
対話形式で説明。どのような道路にすべきか等
の地域との情報共有を3会場で開催。

◆オープンハウスの概要

会場	開催日	来場者数	合計
イオンタウン防府 （イベント特設ブース）	令和4年10月9日	約200人	約1,400人
国分寺前 （イベント特設ブース）	令和4年11月20日	約1,000人	
長沢ガーデン （地元特設ブース）	令和4年12月16日	約200人	

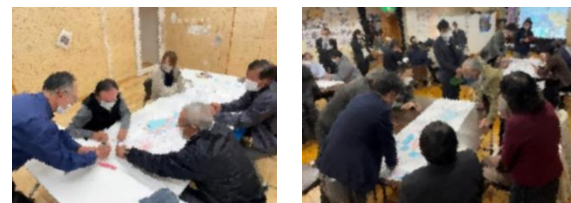


⑤ ワークショップ

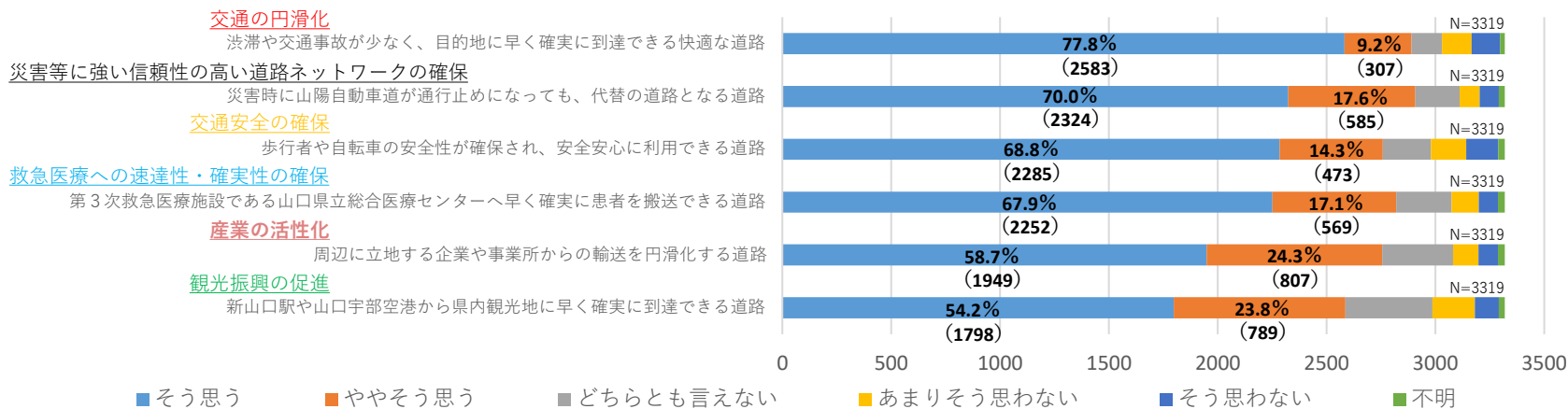
地域の自治会を招待し、現状の国道2号と既に
都市計画決定のされている国道2号への期待に
ついて、ワークショップを実施。

◆ワークショップの概要

会場	開催日	来場者数	合計
鑄銭司地域交流センター	令和5年1月19日	約23人	自治会長や地域 住民を中心に 44人
大道公民館	令和5年1月17日	約21人	

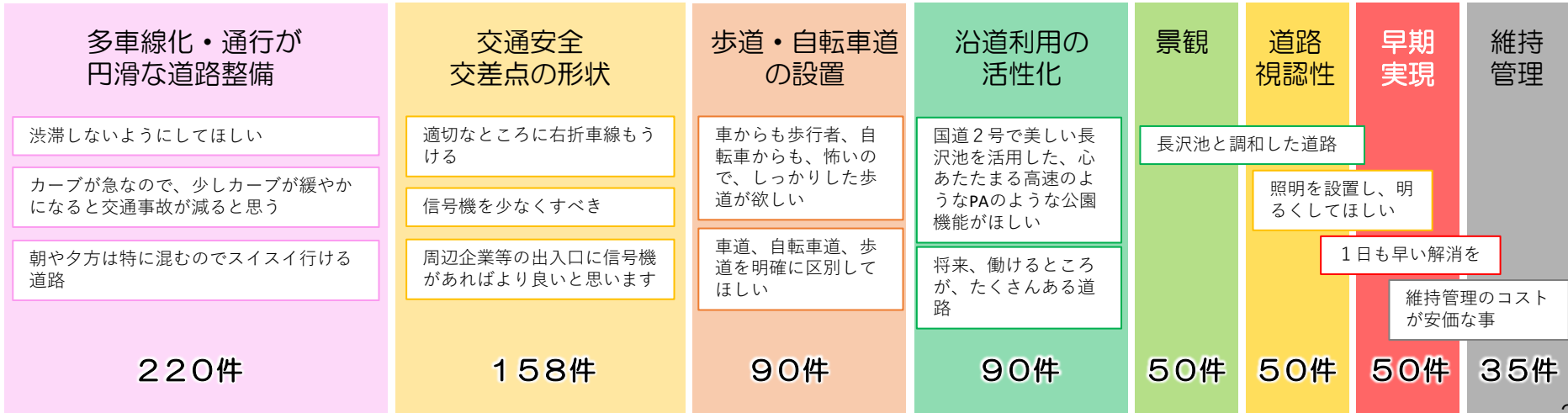


～ 政策目標（案）に対する意見 ～



「渋滞や交通事故が少なく、目的地に早く確実に到達できる快適な道路」が最も多く77.8%が「そう思う」と回答。
また、観光客の視点となる「新山口駅や山口宇部空港から県内観光地に早く確実に到達できる道路」が最も少なく54.2%が「そう思う」と回答。

～ その他の意見の状況 ～



イオンタウン防府



国分寺前



長沢ガーデン



～ オープンハウスにおける主な意見 ～

交通の円滑化

交通安全の確保

災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

その他

- ・防府西高校前あたりや山口南IC前あたりは4車線で、ここだけ2車線。ぜひ、連続した4車線に改善して欲しい。（山口市の方）
- ・ここを經由して山陽小野田から防府をいつも行き来する。とにかく、よく渋滞する場所。できるだけ早く4車線の道路が完成して欲しい。（山陽小野田市の方）
- ・一桁の国道なのに2車線で歩道がないことが不思議に思っていた。（防府市の方）
- ・防府市から山口市へ通勤しています。朝の渋滞がひどい時は、これでは、間に合わないと思い、高速を使って通勤する事もあります。（防府市の方）
- ・何十年も前に4車線の都市計画道路が決定されている路線。早く実現して欲しい。（防府市の方）

産業の活性化

交通安全の確保

交通の円滑化

- ・大型トラックの通行が多い場所で、歩行者や自転車危険と思うことがよくある。せっかく長沢池もあるけど、怖くて歩けない。（防府市の方）
- ・山口と防府を結ぶ重要な道路。この区間の渋滞の改善の経済効果は大きい。（防府市の方）

救急医療への速達性・確実性の確保

- ・救急車両が通りづらい状況を見た。何とかした方が良い。（山口市の方）

交通安全の確保

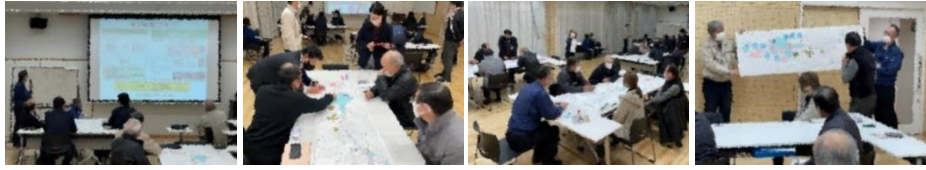
- ・小学生が通ることを考えると危ない。（地元の方）

観光振興の促進

交通安全の確保

- ・右折で、長沢ガーデンへ進入する時、後続車、対向車に危険を感じます。（防府市の方）

鑄銭司地域交流センター



大道公民館



～ ワークショップにおける主な意見 ～

交通の円滑化

- ・4車線から2車線になる箇所で渋滞が多い
- ・朝夕の通勤ラッシュ時は上下線ともに渋滞
- ・沿道施設へ右折する車等で渋滞
- ・信号の変わるタイミングがずれが渋滞の要因
- ◆4車線化をして、移動時間が計算できる道路にしてほしい
- ◆交差点や右折レーン、側道等を適切な位置に設けてほしい
- ◆時間帯に合わせた信号処理等で交通の流れを上手く制御できるとよい
- ◆自転車道を整備してほしい(車との分離)
- ◆高架の方が交通はスムーズと思われる
- ◆カーブはなるべく少なく、直線的、平面的に整備してほしい

産業の活性化

- ・都市計画で土地利用に制限がかかっている
- ・沿道の工場へ右折する車で渋滞する、事故も発生しやすい
- ・駐停車するトラック運転手のマナーが悪い
- ◆沿線土地利用が進むと良い
- ◆沿道の利活用のため、使えない残地を作らないように
- ◆企業の車輛が2号を通らずICに入れる側道を整備してほしい
- ◆右折レーンや側道等物流に配慮した工夫が必要

交通安全の確保

- ・縦断方向に高低差があり危ない
- ・カーブが多く視認性が悪い
- ・沿道施設へ右折する車で渋滞や事故が発生
- ・歩道が狭い、歩道がない区間もあり、自転車を含め危ない(通学、周辺の施設利用者など)
- ◆地域が安全に国道を横断できるような整備を行ってほしい
- ◆歩行者にやさしい歩道を整備してほしい
- ◆両サイドに歩道と自転車道を分離して整備してほしい

救急医療への速達性・確実性の確保

- ・2車線では救急車がスムーズに追い越しできない
- ◆4車線化により、緊急車両が通行しやすい道路になるとよい

災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

- ・雨、雪の時に渋滞しやすく、事故も多い
- ◆異常気象も多いので、4車線化してほしい
- ◆雪や路面凍結への対策が必要
- ◆大雨時の排水を処理できるようにしてほしい



観光振興の促進

- ・長沢ガーデンへ右折で出入りにくい、夜間は特に危ない
- ◆上下線ともに長沢ガーデンに行きやすいルートにしてほしい
- ◆長沢ガーデン・長沢池等地域資源の活用を図りたい、沿線が発展するような道路にしてほしい
- ◆長沢ガーデンをSA化してほしい
- ◆新旧の道路に囲まれる土地を道の駅のようにできないか
- ◆長沢池を周回できる歩道、ランニングコースがあるとよい
- ◆大村神社への交差点の名称をつけたい(例)大村神社前

住民・地域との情報共有、合意形成の取組のまとめ（政策目標）

道路整備ニーズの確認

広く意見を収集

細やかなニーズ把握

広く利用者の意見を収集

細やかなニーズ把握

地元地域の意見を収集

アンケート

回答者数：3,319人

約80%の理解が確認された

オープンハウス

来場者数：約1,400人

政策目標の説明が理解された

ワークショップ

来場者数：44人

政策目標に即す地域の実情が確認された

政策目標への理解

交通の円滑化（2,890件）

渋滞や交通事故が少なく、目的地に早く確実に到達できる快適な道路

そう思う
ややそう思う 87.1%

産業の活性化（2,756件）

周辺に立地する企業や事業所からの輸送を円滑化する道路

そう思う
ややそう思う 83.1%

救急医療機関への速達性・確実性の確保（2,725件）

第三次救急医療施設である山口県立総合医療センターへ早く確実に患者を搬送できる道路

そう思う
ややそう思う 82.1%

災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保（2,909件）

災害時に山陽自動車道が通行止めになっても、代替となる道路

そう思う
ややそう思う 87.6%

交通安全の確保（2,758件）

歩行者や自転車の安全性が確保され、安全安心に利用できる道路

そう思う
ややそう思う 83.1%

観光振興の促進（2,587件）

新山口駅や山口宇部空港から県内観光地に早く確実に到達できる道路

そう思う
ややそう思う 77.9%

検討状況の説明への理解

交通の円滑化

・防府市から山口市への通勤で、渋滞がひどい時は間に合わないため、高速道路を使って通勤することもある。

産業の活性化

・山口と防府を結ぶ重要な道路であり、この区間の渋滞改善による経済効果は大きい。

救急医療機関への速達性・確実性の確保

・救急車両が通りづらい状況を見た。何とかした方が良い。

災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

・大雪で山陽自動車道の通行止めの際、大渋滞が起きた。4車線になるとその対策につながる。

交通安全の確保

・小学生が通ることを考えると危ない。

観光振興の促進

・長沢ガーデンへ右折で進入する際、後続車、対向車に危険を感じる。

現状の困りごとと将来への期待の意見数

交通の円滑化

・困りごと（28件）
・改善する期待（22件）

・4車線から2車線になる箇所では渋滞が多く発生。
・4車線化して移動時間が計算できる道路にしてほしい。

産業の活性化

・困りごと（7件）
・改善する期待（12件）

・トラックの利用が多い路線。特に沿線企業は、出入が多く、進入口で減速停車で渋滞となる。他のトラックの輸送のためにも工夫して欲しい。

救急医療機関への速達性・確実性の確保

・困りごと（1件）
・改善する期待（1件）

・2車線では救急車がスムーズに追い越しできない。
・4車線化により、緊急車両が通行しやすい道路になると良い。

災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

・困りごと（4件）
・改善する期待（4件）

・天候の良し悪しで車の減速が目立つ。道路の4車線化、高低差や視認性を高めると良い。

交通安全の確保

・困りごと（32件）
・改善する期待（26件）

・沿道施設へ右折する車両により、渋滞や事故が発生。
・歩行者に優しい歩道を整備してほしい。

観光振興の促進

・困りごと（2件）
・改善する期待（19件）

・上下線ともに長沢ガーデンに行きやすいルートにしてほしい。夜間は特に危険。

住民・地域との情報共有、合意形成の取組のまとめ（政策目標以外）

■都市計画に関する意見

アンケート： 0件 オープンハウス： 15件 ワークショップ： 1グループ/全9グループ

- ・ 何十年も前に4車線の都市計画道路が決定されている路線。早い整備を。（オープンハウス；長沢ガーデン）
- ・ 都市計画決定により長い間、土地利用の制限がかかっている。沿線の活性化には都市計画道路の早期の整備が必要。
（ワークショップ；銚銭司地域交流センター・大道公民館）
- ・ コンビニばかりの立地が多い。沿線が発展していける土地利用を望む。（ワークショップ；銚銭司地域交流センター）

■早期実現に関する意見

アンケート： 50件 オープンハウス： 500件 ワークショップ： 6グループ/全9グループ

- ・ とにかく早く整備してほしい。（アンケート）
- ・ 1日も早く道路の課題を解消してほしい。（オープンハウス；イオンタウン防府、ワークショップ；大道公民館）
- ・ 長く休止されていた路線。早く実現して欲しい。（オープンハウス；国分寺前）

■景観・環境美化に関する意見

アンケート： 50件 オープンハウス： 20件 ワークショップ： 2グループ/全9グループ

- ・ 長沢池と調和した道路となってほしい。（アンケート）
- ・ 長沢池の景観を活かし池を周回する歩道がほしい。
（オープンハウス；長沢ガーデン、ワークショップ；銚銭司地域交流センター）
- ・ 駐停車するトラック運転手の排泄物のポイ捨てなどマナーがよくない、大型車のための休憩施設が必要。
（ワークショップ；大道公民館）

■維持管理に関する意見

アンケート： 35件 オープンハウス： 5件 ワークショップ： 3グループ/全9グループ

- ・ 植樹帯を設ける場合は植樹帯を管理してほしい。（アンケート）
- ・ 植栽の維持管理が不安。（オープンハウス；長沢ガーデン）
- ・ 維持管理のコストを踏まえた整備としてほしい。（ワークショップ；大道公民館）

第3回 国道2号防府山口市域 道路整備検討会

◆◆企業等ヒアリングの結果◆◆

令和5年2月16日 山口県

① 企業等ヒアリングの概要

内 容：道路、地域の課題について、ヒアリングを実施

実施日：令和4年 11月14日～11月25日

対 象：山口市・防府市内の企業・団体 … 全38者

◆製造業(自動車関係)	… 8者	
◆製造業(その他)	… 3者	(ハウスメーカーなど)
◆運送業	… 11者	
◆医療	… 3者	
◆消防	… 2者	
◆学校	… 4者	(小学校1者、中学校1者、高等学校2者)
◆観光	… 3者	(山口市、防府市の観光コンベンション協会)
◆公共交通	… 1者	(バス運営会社)
◆商業施設	… 1者	
◆企業誘致	… 2者	(山口市、防府市の関係部署)

② 企業等ヒアリングの結果

キーワード **産業**

- ◆物流の円滑化を！
- ◆企業誘致に向けた、立地環境の向上を！

キーワード **医療**

- ◆円滑に救急活動ができる道路環境の確保を！

キーワード **防災**

- ◆災害、事故時における早期の交通機能の確保を！
- ◆災害、事故時にも信頼できる代替路の確保を！

キーワード **安心・安全**

- ◆事故のない安全な道路の整備を！
- ◆安心して利用できる歩行空間の確保を！

キーワード **観光**

- ◆観光地にアクセスしやすい道路網の構築を！

②-1 企業等ヒアリングの結果

キーワード **産業**

地域の
声

◆ 物流の円滑化を！

当地域は、自動車工場や企業団地が立地しており、自動車関連をはじめとした部品輸送車の往来が多い。多くの企業が、国道2号を輸送道路として活用しているため、渋滞対策を実施し**物流の円滑化**を求める声が多い。

- 当該区間を使って通勤する従業員がいるため、**事故による渋滞で遅刻し、生産開始が遅れた**事がある。
- 工場リニューアルにより、山口市エリアからの**輸送の荷物が増加**している。今後も増加が期待されるため、国道2号の早期整備を望む。
- 自動車工場はジャストオンタイムで稼働していることから、**部品輸送の定時性を向上**させるため、道路の整備を望む。
- 当該区間の整備により、輸送のスケジュールについて、過剰なリスクを見込まなくてよくなる。 【防府市 製造業(自動車関係)】

- 当該区間は片側1車線で交通量も多く、渋滞の発生を考慮して、当社では高速道路を使用している。
- 高速道路が通行止めになると、迂回で国道2号は渋滞し、製品到着が遅れるだけでなく、現場工程にも影響するため、早期道路整備(4車線化)が必要。 【山口市 製造業】

- 当該区間の渋滞となることが多いため、時間指定の荷物は一時間程度出発時間を早めている。
- 事故による渋滞で、時間指定の**荷物の到着が遅れた**ことがある。
- 渋滞がなく、安全な道路の整備**を望む。 【防府市 運送業】



②-1 企業等ヒアリングの結果

キーワード **産業**

地域の
声

◆企業誘致に向けた、立地環境の向上を！

企業誘致を促進するため、道路整備によるアクセス性や定時性の向上など、立地環境の向上を望む声が多い。



- 企業は、立地の条件としては、**交通のアクセス性や定時性**など、地域の道路環境を重視している。
- 国道2号は、防府山口市域にとって、その物流を担う重要な幹線道路であることから、企業誘致を促進するにあたっては、当該区間の道路整備によって、**定時制、安全性が確保された道路**になることを望む。【防府市 商工振興課企業立地推進室】

- 山口南ICに近いことから、企業立地に適した地域であり、令和5年春には、**新たな工業団地も完成予定**である。
- 自動車関連企業の誘致を推進するためにも、防府市と山口市を繋ぐ国道2号の道路整備（4車線化）は重要。
- 企業の進出を後押しするためにも、道路の整備を望む。【山口市 産業立地推進課】

- 企業が誘致され雇用が拡大すれば、**地元で就職する学生も増える**と思われる。道路整備や企業誘致など、雇用創出に繋がる取組をもっと進めてほしい。【防府市 学校】

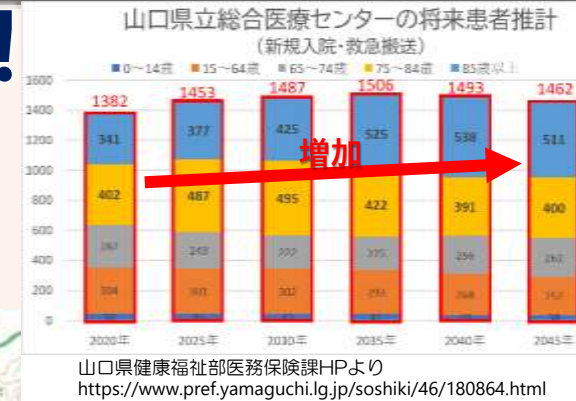
②-2 企業等ヒアリングの結果

キーワード **医療**

地域の
声

◆円滑に救急活動ができる道路環境の確保を！

今後、三次救急医療機関への救急搬送件数の増加が見込まれているなか、多くの患者を安全で円滑に救急搬送できる道路を望む声が多い。



- 片側1車線区間の救急搬送時は、走行車線だけでなく対向車線の車両の協力及び配慮が必要。車線を跨ぐ走行では、車両との接触に十分注意する必要があるため、徐行での運転となる。
- 安全で迅速な救急搬送を行うため、道路整備が必要。傷病者、救急隊及び医療機関、全てにおいてプラスになる。

【山口市 消防】

- 大型車両交通が多い国道2号では、救急搬送時、前方に大型車両がいると視界が悪く危険となることが多い。走行には、十分な注意が必要。
- 4車線化されると、視界が良くなり、緊急車両に道を譲りやすくなるため、安全な救急搬送が可能となる。

【防府市 消防】

- 脳卒中や心疾患などは、迅速な対応や早期の適切な治療が重要であるため、迅速な搬送体制の確保は肝要。山陽道が通行止めとなったとき、国道2号が迂回路となるため、スムーズな通行を確保した環境整備を行って欲しい。

【防府市 医療】

②-3 企業等ヒアリングの結果

キーワード **防災**

地域の
声

◆災害、事故時における早期の交通機能の確保を！

災害や事故が発生した時の通行規制に伴う渋滞により、営業開始時間が遅れるなど企業活動に影響がでている企業が多い。

災害、事故時においても、迅速に交通解放ができる道路を求める声が多い。

- 4車線化されれば、事故が発生しても、反対車線の交通は確保されるので、早期道路整備に期待する。
- 事故による渋滞で、材料の入荷が遅れ、**営業開始が遅れた**。
- 小さな事故を含めると月に数回事故が発生している。早く安全な道路整備をして欲しい。【山口市 商業施設】

- 当該区間は、片側1車線であることから、事故や災害等により通行止めとなれば、その解除まで時間がかかる。
- 事故の交通規制に伴う渋滞により、資材を現場に搬入する時間に遅れ、**作業の開始時間が遅れた**。
- 道路が片側2車線で整備されれば、並行する車線を通行しながら、事故や災害等の処理ができるため、事故等が起こったときの交通規制の時間短縮が期待される。【防府市 製造業】

- 事故による交通規制で**時間指定荷物に遅延が生じた**。
- 事故時には、県道を迂回路としたが、**30分余分に時間を要した**。
- 事故の際にも、**早期に交通開放できる道路の整備を望む**。【防府市 運送業】



②-3 企業等ヒアリングの結果

キーワード **防災**

地域の
声

◆災害、事故時にも、信頼できる代替路の確保を！

山陽自動車道が通行止めになると、その交通が国道2号に流れて、4車線から2車線に車線数が減少する当区間では、前後で**渋滞が発生**する。

山陽自動車道の代替路として、円滑な交通が確保された信頼できる道路を望む声が多い。

- 令和3年の積雪等による山陽自動車道の通行止め時は、山陽自動車道の通行が国道2号に流れて**大渋滞が発生した**。
- 当社も渋滞に巻き込まれ、**製品の到着が遅れた**。
- 国道2号が4車線化で整備されれば、山陽自動車道が通行止めとなった際にも、その**代替路として、円滑な交通が確保**されることが期待される。
- 早期に4車線化での整備を望む。 【防府市 製造業】

- 救急搬送時に、災害や事故で高速道路の使用ができない場合の代替路として、国道2号線を使用している。
- 2号線の道路環境が改善(2車線→4車線化)されることは、**救急搬送時間の短縮**につながる。
- 災害発生時にDMAT(災害派遣医療チーム)をいち早く被災地へ派遣するため、幹線道路の環境整備は、**災害対応力の強化**につながるものでもあり、当該区間の早期整備に期待する。

【山口県 医務保険課】



②-4 企業等ヒアリングの結果

キーワード **安心・安全**

地域の
声

◆事故のない安全な道路の整備を！

今宿西交差点は、車線の絞り込みに伴う急な車線変更が多く、事故危険区間に指定されている。また、長沢交差点から台道までの間では、道路線形が悪く、多くのドライバーが急なハンドル操作を行うなど、事故も多く発生している。交通事故対策を望む声が多い。



- カーブがきつく、荷崩れの心配がある。製品を輸送する際に問題であると感じる。
- 片側2車線から、1車線に減少する際に、無理に割り込む車両に危険を感じる。
- 信号がない場所で、対向車線列のわずかな隙間を、無理に右折してくる車両に危険を感じる。
- とにかく事故が多いので、早期に4車線化による道路整備を望む。 【防府市 製造業】

- 小さな事故を含めると月に数回事故が発生している。早く安全な道路整備をして欲しい。 【山口市 商業施設】

- 片側1車線道路のため、2輪車を追い越すことが困難で、追い越す際には、危険を感じる。
- 道路線形が悪く、道幅が狭いと感じる箇所があり、大型同士のすれ違いでは気を遣う。 【防府市 運送業】



②-4 企業等ヒアリングの結果

キーワード **安心・安全**

地域の
声

◆安心して利用できる歩行空間の確保を！

当該区間は、大道小学校、大道中学校の通学路となっているが、歩道の無い区間や幅員の狭い区間もあり、危険な状況であるため、安全な歩行空間を求める声が多い。



- 大道小学校の児童のうち、十数人が当区間を徒歩で通学しており、大道中学校の児童は、自転車で通学している。
- 当区間の歩道は、全体的に歩道の幅員が狭く、**歩道が無い区間もあり、危険な状況**。事故が起きないか心配である。
- 通学時に、危ない場面を何度も見ており、**安心して通学できる歩道の設置**など、早期の道路整備を望む。
- 当区間は通学路だけでなく、休日、子供たちが長沢ガーデンに行く際にも、よく通っているため、自歩道の早期整備を望む。
- 学校では、交通安全立哨活動や指導などで対応しているが、学校ができることでは限界がある。【防府市 学校】

- 宿泊客が、よく長沢池を散歩されるが、歩道が無い箇所があるため危険。宿泊客の**安全な散歩のためにも、歩道を設置してほしい。**【山口市 商業施設(宿泊施設あり)】

- 大型車による輸送の際、工場周辺は、見通しも悪く、**歩行者、自転車に気をつかう。**【防府市 製造業】



②-5 企業等ヒアリングの結果

キーワード **観光**

地域の
声

◆観光地にアクセスしやすい道路網の構築を！

当地区においては、幹線道路である国道2号が一部4車線で整備されていないため、頻繁に渋滞が発生し、観光の周遊性、回遊性が悪い等、観光誘客に課題を抱えている。観光地にアクセスしやすい道路網の構築を求める声が多い。

観光の取組及び今後の展望に関して

- 観光誘客には、観光地へアクセス性が良い道路があることが重要であり、**渋滞解消、代替路の確保などが重要なファクター**と認識している。
- 当区間の道路が整備されれば、KDDI維新ホールや山口きらら博記念公園等、大型イベント会場への定時性の向上が期待される。
- KDDI維新ホールでは学会等がコンスタントに行われており、県外から多くの方が山口市を訪れている。その来県者が、イベントを機会に**如何に周辺観光地を巡るかが課題**。その観光地に繋がる道路が、**アクセス性の良い道路に整備**されることはありがたい。【山口市 観光】
- 防府市は、県内からの観光客が多く、車の来訪が多いため、**安全で渋滞がない道路の整備は必要**。
- 県外からの観光誘客を検討したいが、飛行機や新幹線からレンタカーを使って来訪する場合、**国道2号の渋滞が課題**。
- 防府市では、防府天満宮、周防国分寺、毛利庭園、阿弥陀寺の4箇所を中心に観光活動を進めている。渋滞を解消し、少しでも滞在時間を増やすことで、これらをしっかり観光してもらい、リピーターを増やしたい。
- 道路が整備されれば、新山口駅や山口宇部空港からの防府市内の観光地への**定時性の向上**が期待される。【防府市 観光】

- KDDI維新ホールでは、「日本の祭り」等、他都市をサブ会場としているイベントが開催された。道路が整備されれば、**山口市と防府市で連携したイベントを開催**するなど可能性が更に広がる。
- 山口市南部の秋穂では、海を活用したサップ等のマリンスポーツアクティビティの活性化を進めている（美濃ヶ浜）。ヨットの大会や、サップの全国大会も開催された。**空港や新山口駅からも30分以内でいけるといいう立地は魅力的**。防府市の観光地との周遊も考えられる。その際にも、道路の整備は重要。
- 山口県では、**山口きらら博記念公園を交流拠点施設として機能を強化する方針**を示している。防府市以東より利用客を呼び込むためには、当該区間の道路整備が重要。
- 観光周遊として、防府市と山口市を結ぶコース**を考えていることから、国道2号の整備は必要。【山口市観光協会・防府市観光コンベンション協会】 10

②-5 企業等ヒアリングの結果

キーワード **観光**

【参考】当該区域の観光施設等



第3回
国道2号防府山口市域道路整備検討会
説明資料
(対応方針案について)

令和5年2月16日

国土交通省 中国地方整備局

産業	医療	防災	安心・安全	観光
<ul style="list-style-type: none"> ・周辺に多くの工業団地が立地し、鑄銭司第二団地がR5春に完成予定で、約300人の雇用創出が見込まれている。 ・防府市の製造品出荷額等は県内第2位で、中国地方を代表する自動車メーカーの工場が立地しており、山口市の関連企業等から部品供給が行われている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防府市に立地する山口県立総合医療センターは圏域で唯一の三次救急医療施設であり、山口市から約430人/年の救急搬送がある。 ・事業未実施区間は2車線で、救急車の緊急走行時は一般車の追い越しが困難である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象区間周辺には県の広域輸送拠点や市の物資集積拠点、基幹災害拠点病院等が位置する。 ・平成21年7月豪雨では周辺の高速道路及び国道262号の通行止めの影響により、国道2号に交通が集中し激しい渋滞が発生する等、交通面で大きな支障が生じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業未実施区間の死傷事故率は単路部において全国平均以上となっている。 ・H29～R2の4年間で死傷事故が47件発生し、約7割が駐・停車中車両への追突事故である。 ・小学校の通学路において、一部区間で歩道が整備されておらず危険な状況である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防府市及び山口市には、防府天満宮をはじめとした観光客数50万人以上の観光地が多く点在。 ・また、新山口駅、山口宇部空港といった広域交通拠点も立地しており、事業未実施区間は観光周遊において重要な位置関係にある。 ・観光客の利用交通手段は自家用車が約7～9割を占めている。
<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が「周辺に立地する企業や事業所からの輸送を円滑化する道路」にすべきと回答。 ・更なる企業の立地が進む道路にしてほしい。 ・沿線に立地している工場や事業所への出入りが容易にできるようにしてほしい。 ・物流が円滑になる道路を望む。 ・自動車工場はジャストオンタイムで稼働していることから、当該区間の整備により、輸送のスケジュールについて、過剰なリスクを見込まなくてよくなる。 (防府市 製造業(自動車関連)) ・事故による交通規制で時間指定荷物が遅延が生じた。事故の際にも早期に交通開放できる道路の整備を望む。 (防府市 運送業) ・令和3年の積雪等による山陽自動車道の通行止め時は、交通が国道2号に流れて渋滞が発生し、製品の到着が遅れた。 (防府市 製造業) 	<ul style="list-style-type: none"> ・約9割が「第3次救急医療施設である山口県立総合医療センターへ早く確実に患者を搬送できる道路」にすべきと回答。 ・路肩がある程度確保できれば緊急車両が通行する際に避けやすいと思う。 ・事故渋滞に巻き込まれたことが何度もある。現状では緊急車両の通行にも支障が起きているはず。 ・救急車が通るにも渋滞で避けられない。 ・片側1車線のため、走行車線及び対向車線、双方の車両の協力及び配慮が必要となる。車線を跨ぐ走行では、対向車との接触に十分注意する必要があり、徐行運転となる。(山口市 消防) ・大型車が多い国道2号では、前方に大型車がいると視界が悪く危険となることが多い。4車線化されると、視界が良くなり、緊急車両に道を譲りやすくなるため、安全な搬送が可能となる。 (防府市 消防) 	<ul style="list-style-type: none"> ・約9割が「災害時に山陽自動車道が通行止めになっても、代替の道路となる道路」にすべきと回答。 ・災害が多発している現状なので、対応できる道路にしてほしい。 ・交通事故などで通行止めになると影響が大きいため、片側2車線化してほしい。 ・高速道路の事故通行止めの時などは、この地区全体での渋滞の不満が大きい。 ・2020年の冬に高速道路が凍結で通行止めとなった際に、高速道路の車が国道2号にただれ込み車が全く動かず、山口市から防府市内まで9時間程度かかった。 ・国道2号が4車線化で整備されれば、山陽自動車道が通行止めとなった際にも、その代替路となり、円滑な交通が確保されることが期待される。 (防府市 製造業) 	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が「歩行者や自転車の安全性が確保され、安全安心に利用できる道路」にすべきと回答。 ・車線が絞られる箇所で、無理な割り込みや急ブレーキする車両をよく見かける。 ・夕方の渋滞時に追突されたことがある。 ・道路が暗くてカーブも多く、企業への出入口で衝突事故が多発しており危険である。 ・小学生を含めた歩行者もいるので、車だけでなく歩行者にも安全な道路にしてほしい。 ・交通量が多い道路での対面通行は少し恐怖を感じる。片側2車線で、中央分離帯もあると利用機会も増えると思う。 ・片側2車線から1車線に減少する際に、無理に割り込む車両に危険を感じる。(防府市 製造業) ・全体的に歩道幅員が狭く、未整備区間もあり、通学時に危ない場面を何度も見ている。 (防府市 学校) 	<ul style="list-style-type: none"> ・約8割が「新山口駅や山口宇部空港から県内観光地に早く確実に到達できる道路」にすべきと回答。 ・空の玄関口である山口宇部空港から防府市内の観光地まで早く行けるようになってほしい。 ・観光目的で訪れる人々も利用しやすい道路周辺整備をしてほしい。 ・長沢池は景観がいいので、隣接する長沢ガーデンに出入りしやすく、休憩所として利用しやすいように整備してもらえると嬉しい。 ・観光誘客には、渋滞解消、代替路の確保などが重要なファクターと認識している。 (観光関係者) ・県外からの観光誘客を検討したいが、空港や新幹線駅からレンタカーで来訪する場合、国道2号の渋滞が課題である。 (観光関係者)

交通の円滑化

産業の活性化

救急医療機関への速達性・確実性の確保

災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

交通安全の確保

観光振興の促進

事業未実施区間は昭和46年及び昭和63年に都市計画決定

◇山口市都市計画道路 3・2・2 国道2号鑄銭司陶線(幅員30.0m、4車線)

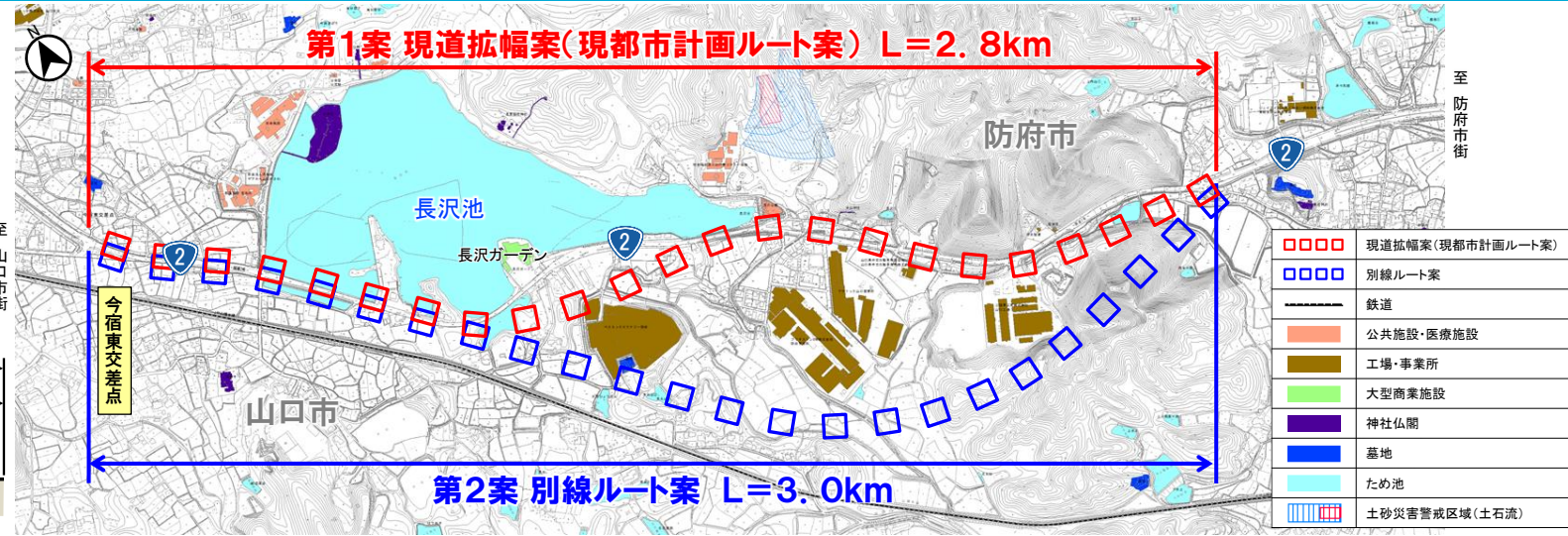
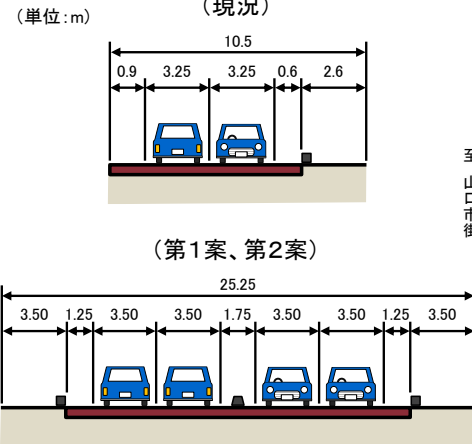
◇防府市都市計画道路 3・3・5 富海大道線(幅員30.0m、4車線)

→長期未着手道路であり、**都市計画法上の規制を長期間継続**

事業未実施区間 L=2.8km



【断面図】



評価項目	評価ポイント	第1案 現道拡幅案(現都市計画ルート案)	第2案 別線ルート案
		現道拡幅を主たるルートとして、現道をショートカットする案	施工時の現道交通への影響を極力小さくしたバイパスルート案
交通の円滑化	渋滞が緩和すること	<ul style="list-style-type: none"> 2車線絞り込みが解消されることで区間端部での渋滞が緩和する。 中央分離帯設置により右折での沿道出入りによる渋滞が解消する。 	<ul style="list-style-type: none"> 2車線絞り込みが解消されることで区間端部での渋滞が緩和する。 中央分離帯設置により右折での沿道出入りによる渋滞が解消する。
産業の活性化	物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和により工場間の物流の速達性・定時性が向上する。 	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和により工場間の物流の速達性・定時性が向上する。
救急医療機関への速達性・確実性の確保	救急医療機関へ早く、安全に搬送できること	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和により速達性が向上する。 4車線整備により、一般車の追い越しが容易になり、速達性が向上する。 	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和により速達性が向上する。 4車線整備により、一般車の追い越しが容易になり、速達性が向上する。
災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保	災害等による山陽自動車道の通行規制時に、代替路や防災道路として機能すること	<ul style="list-style-type: none"> 4車線整備により、災害時に山陽自動車道の通行規制によって交通が集中した際も渋滞が発生しにくく、代替路や防災道路として機能する。 	<ul style="list-style-type: none"> 4車線整備により、災害時に山陽自動車道の通行規制によって交通が集中した際も渋滞が発生しにくく、代替路や防災道路として機能する。
交通安全の確保	交通事故が起きにくいこと 歩行者の安全性が確保されること	<ul style="list-style-type: none"> 混雑緩和や沿道出入りによる停止車両が削減されることで追突事故が削減する。 連続した歩道が整備されることで安全な歩行空間が確保される。 中央分離帯設置により重大事故になりやすい正面衝突事故が解消する。 	<ul style="list-style-type: none"> 混雑緩和や沿道出入りによる停止車両が削減されることで追突事故が削減する。 連続した歩道が整備されることで安全な歩行空間が確保される。 中央分離帯設置により重大事故になりやすい正面衝突事故が解消する。
観光振興の促進	観光地へアクセスしやすいこと	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和により所要時間が短縮(約3分短縮)され、観光地へのアクセス性が向上する。 第2案と比較して長沢ガーデンへのアクセス性が良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和により所要時間が短縮(約3分短縮)され、観光地へのアクセス性が向上する。 第1案と比較して長沢ガーデンへのアクセス性が悪い。
環境への影響	自然環境への影響が少ないこと	<ul style="list-style-type: none"> 現道拡幅部がほとんどで、土地(地形)を新たに改変する範囲が小さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 別線部は土地(地形)を新たに改変する範囲が大きいため、配慮が必要。
景観への影響	景観への影響が小さいこと	<ul style="list-style-type: none"> 現道の拡幅であるため、土地の改変が少なく景観への影響は小さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 別線部は道路を新設するため土地の改変が大きく景観が悪化する。
工事の期間	工事の期間が短いこと	<ul style="list-style-type: none"> 現道の交通規制を伴うため、工事期間が長い。 	<ul style="list-style-type: none"> 別線部では交通規制を伴わないため、工事期間は短い。
建設費	建設に要する費用が安いこと	<ul style="list-style-type: none"> 約120億円 	<ul style="list-style-type: none"> 約170億円

対応方針(案)

地域の課題

■どのような道路にすべきと思うか(アンケート結果)

《回答割合》

- ・渋滞や交通事故が少なく、目的地に早く確実に到達できる快適な道路 約9割
- ・周辺に立地する企業や事業所からの輸送を円滑化する道路 約8割
- ・第3次救急医療施設である山口県立総合医療センターへ早く確実に患者を搬送できる道路 約9割
- ・災害時に山陽自動車道が通行止めになっても、代替の道路となる道路 約9割
- ・歩行者や自転車の安全性が確保され、安全安心に利用できる道路 約8割
- ・新山口駅や山口宇部空港から県内観光地に早く確実に到達できる道路 約8割

《自由意見》

- ・車線減少箇所での渋滞がひどい。4車線への拡幅が必要。
- ・沿線企業の出入りが容易にでき、円滑な物流や更なる企業の立地及び発展が期待できる道路。
- ・渋滞等により、緊急車両の通行に支障が生じない道路。
- ・高速道路が通行止めになると、国道2号が渋滞する。事故や災害時にも安心して通れる道路。
- ・車・自転車・歩行者が安全に通れる道路。
- ・長沢ガーデンに出入りしやすく、観光客も利用しやすい道路。

■期待される整備効果

- ・企業誘致の促進、雇用創出の拡大
- ・緊急搬送時間の短縮
- ・災害や事故時における早期の交通機能の確保
- ・災害等いざというときのための信頼できる代替路の確保
- ・交通事故の減少
- ・歩行者・自転車通行の安全性向上
- ・広域交通拠点から防府市内の観光地への定時性の向上
- ・大型イベント会場への定時性の向上

政策目標

交通の円滑化

産業の活性化

救急医療機関への
速達性・確実性
の確保

災害等に強い
信頼性の高い道路
ネットワークの確保

交通安全の確保

観光振興の促進

都市計画に関する意見

地域住民・道路利用者は**既都市計画の早期実現**を望んでいる。

【アンケート自由意見】

- ・何十年前前からある計画が未だに完成していないことが問題。安全作業に留意し、**早期完成**を望む。
- ・対象区間だけが**2車線のままでボトルネック**になっているため、車線の拡幅が必要である。
- ・とにかく早く**拡幅工事を開始**してほしい。4車線から2車線に減少する箇所では特に**渋滞がひどく危険な状況**である。
- ・朝ピーク時の渋滞が数十年続いている。対象区間を**早期に4車線化**してほしい。

【オープンハウスでの意見】

- ・何十年前前に**4車線の都市計画道路**が決定されている路線である。**早く実現**してほしい。
- ・小俣交差点以東、山口南IC以西は4車線で整備されており、**対象区間のみ2車線**である。ぜひ**連続した4車線に改善**してほしい。
- ・大型トラックの通行が多く、**歩行者や自転車が危ない**と思うことがよくある。せつかく**景色の良い長沢池**があるのに、**怖くて歩くことができない**。

【ワークショップでの意見】

- ・都市計画決定されているのに**道路ができておらず土地利用に制限**がかかっている。**早く整備**してほしい。

【地域住民からの個別意見】

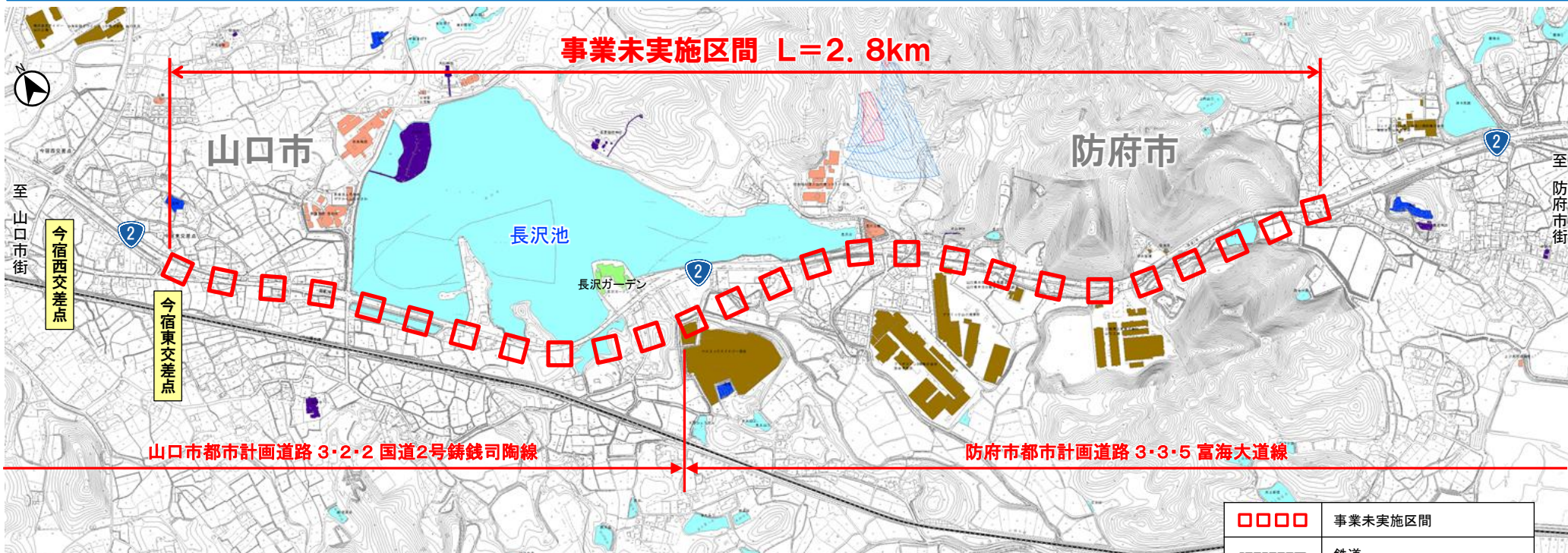
- ・**40数年前から拡幅の計画**があり、一部は完成しているものの、対象区間は依然として未整備の状況である。長沢池の一部は**道路拡張用地**として国が**先行取得**しており、**用地を活用した拡幅工事を早期に行って**いただきたい。
- ・**台道拡幅の図面は40年前頃からあったが、いつ計画が確定**するのか。

対策案の比較

- 「第1案 現道拡幅案(現都市計画ルート案)」、「第2案 別線ルート案」は、**全ての政策目標の達成**が見込める。
- 「第1案 現道拡幅案(現都市計画ルート案)」は、**自然環境や景観への影響が小さく、建設費が安い**など、「第2案 別線ルート案」より総合的に優れている。

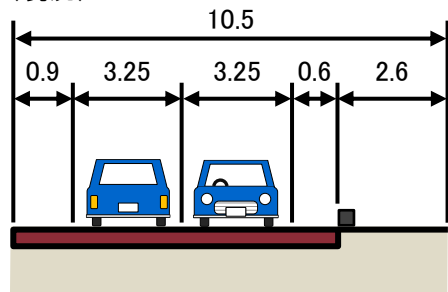
『第1案 現道拡幅案(現都市計画ルート案)』を対応方針(案)とする

- 『現道拡幅案(現都市計画ルート案)』は、現道の課題である渋滞の緩和や事故の削減、物流や救急搬送、観光における速達性・アクセス性の向上が見込まれるとともに、災害時の代替路や防災道路としての機能を発揮することが期待される。
- また、別線ルート案と比べて自然環境や景観への影響が小さく、建設費も安いいため、総合的な評価により、『現道拡幅案(現都市計画ルート案)』を対応方針(案)とする。

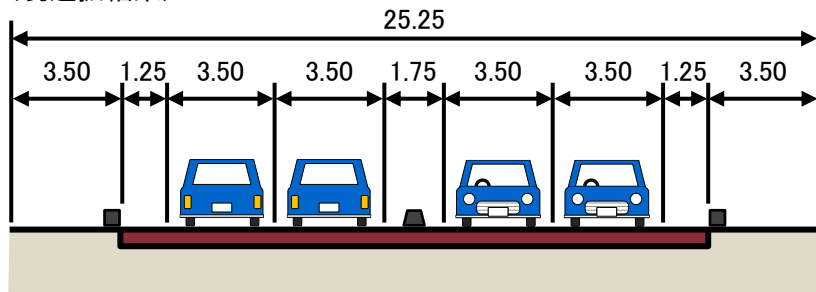


□□□□	事業未実施区間
———	鉄道
■	公共施設・医療施設
■	工場・事業所
■	大型商業施設
■	神社仏閣
■	墓地
■	ため池
■	土砂災害警戒区域(土石流)

【断面図】
(現況)



(現道拡幅案)



第3回 国道2号防府山口市域道路整備検討会

(検討結果とりまとめ)

令和5年2月16日

国土交通省 中国地方整備局
山口県
山口市・防府市

1. 現状の課題について

- 対象地域には**広域交通拠点や観光地、救急医療施設、工業団地が多く立地**し、防府市に位置する中国地方を代表する自動車メーカーの工場へ部品供給が行われるなど、**国道2号は地域の経済活動等において重要な役割**を担っている。
- 事業未実施区間は**4車線区間に挟まれた2車線**であり、車線の絞り込みや沿道出入り交通により速度が低下し、**最大約2.0kmの滞留**が発生。また、**交通事故による交通規制**も多く発生している。
- 一部区間では**歩道が整備されておらず**、歩行者や自転車での通行が危険な状況である。

■工業団地・観光地等の立地状況



■混雑状況(旅行速度・滞留長)



■交通事故による交通規制実績

発生年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	合計
規制内容			1件		1件			1件	1件	1件	46件
全面通行止め				1件							
全面のち片交								1件	1件		
片交のち全面						1件	1件				
片側交互通行	3件	3件	3件	1件	7件	4件	7件	3件	3件	2件	
規制時間					5時間			1時間	1時間	12時間	0分
全面通行止め			42分	52分		10分	50分	53分	27分		
片側交互通行	1時間	2時間	3時間	1時間	8時間	6時間	11時間	7時間	6時間	50時間	
	38分	50分	7分	46分	35分	17分	26分	26分	39分	49分	33分

資料/山口河川国道事務所



2. 地域の将来像について

山口県

◆やまぐち未来維新プラン(R4.12)

- ・「時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト」において、瀬戸内基幹企業群の国際競争力強化や生産性向上を図るため、ハード面では、物流を支える幹線道路網整備などの推進が必要であり、迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備として、山陰道等の高規格道路とともに、**港湾・空港等とのアクセス(接続)向上に資する幹線道路の建設の促進**を図るものとしている。

◆やまぐち未来開拓ロードプラン(H28.6)

- ・「産業力・観光力の強化支援」において、人口減少社会に地域経済の活性化及び新たな雇用創出を図るためには、県内企業の競争力強化や農林水産業の振興、地域資源を活用した観光の振興など産業の活力を高めていくことが不可欠であり、県内外における物流等の円滑化や広域観光ルートの形成、産業の立地等に資するサービス水準の高い道路ネットワークとして、**港湾・空港等へのアクセス性の向上を図る幹線道路の整備を推進**している。

◆やまぐち未来開拓ロードプラン 別冊「主な整備箇所」(R4.4)

- ・「**産業・地域を『支える』**」において、整備が求められる主な路線として**国道2号を位置付けている**。

◆やまぐち産業イノベーション戦略・第1次改定版(R3.3)

- ・「瀬戸内産業競争力・生産性強化プロジェクト」において、瀬戸内基幹企業群のコスト競争力強化や生産性向上を図るため、アクセス性の向上や渋滞の緩和などに資する幹線道路網の整備等が必要であり、迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備として、山陰道や地域高規格道路とともに、**港湾・空港等とのアクセス向上に資する幹線道路(国道2号<防府市台道~山口市鑄銭司間>など)の建設の促進**を図るものとしている。

◆山口・防府広域都市圏の都市計画の方針(H31.3)

- ・山口・防府広域都市圏の地域づくりの基本理念である「豊かな自然・歴史と多彩な交流・文化に満ちた都市圏づくり」は、豊かな自然環境と歴史を背景に、交流と文化にあふれた圏域づくりを進めるとともに、多様な産業を振興し、県の発展の核となる都市圏を形成するものとしている。この基本理念を踏まえた将来あるべき都市圏の構造として、**国道2号を都市間連携軸に位置付けている**。
- ・「広域的な都市施設の整備に関する基本方針」において、**圏域内の円滑な交通流動の確保や都市部と山間部の交流連携を強化**するため、山口・防府広域都市圏の**骨格となる広域幹線道路の整備を促進する路線として国道2号を位置付けている**。

山口市

◆第二次山口市総合計画(H30.3)

- ・重点プロジェクト「広域県央中核都市づくり」において、地域に安心して住み続けられる魅力的で躍動感あふれる広域県央中核都市づくりを進め、広域的な経済活力や交流を創出するため、**国道2号(防府市台道~山口市鑄銭司今宿)の4車線化・歩道設置の早期事業化**など、幹線道路等の整備を促進し、広域ネットワークの強化を図るものとしている。

防府市

◆第5次防府市総合計画(R3.3)

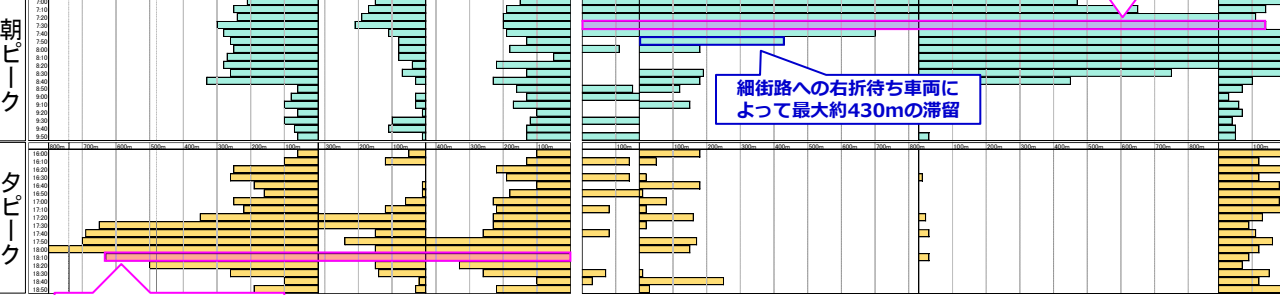
- ・重点プロジェクト「安全・安心を第一にしたまちづくり」・「強みを活かした産業力の強化」において、災害時や緊急医療における安全・安心確保や広域物流強化を図るため、各輸送拠点と防災拠点や医療拠点をつなぐ幹線道路ネットワークとして、**国道2号(台道拡幅)の整備を要望**していくとしている。

3. 政策目標について

①交通の円滑化

- 車線の絞り込みや沿道出入り交通により旅行速度が低下し、事業未実施区間を先頭に渋滞が発生している。
- 国道2号を利用する物流企業や周辺の製造企業、観光協会、医療関係者などからも、交通の円滑化を求める声が多い。
- 事業未実施区間の道路整備により連続した4車線となり、渋滞の解消が期待される。

■混雑状況(旅行速度・滞留長・交通量・混雑度)



■地域の声

当該区間は渋滞となることが多いため、時間指定の荷物は一時間程度出発時間を早めている。

当該区間は片側1車線で交通量も多いことから、渋滞の発生を考慮して、当社では高速道路を利用している。

【防府市 運送業
山口市 製造業】

資料/R4企業等ヒアリング調査結果

～期待される整備効果～

車線絞り込みによる渋滞や右折待ち車両による滞留が解消し、交通の円滑化が期待される

※混雑度はH27全国道路・街路交通 情勢調査の交通容量を用いて算出
資料/旅行速度：ETC2.0プローブデータ(R4.6平日平均)、最大滞留長・交通量：R4.6.16交通実態調査結果

3. 政策目標について

②産業の活性化

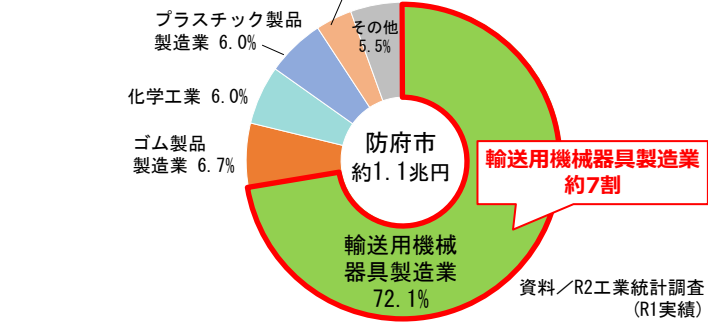
- ・国道2号は地域の物流を担う重要な道路であり、山口市及び防府市の物流企業の8割が国道2号を利用している。
- ・対象地域には自動車関連企業をはじめとする多くの企業が立地しており、ジャストオンタイムで稼働していることから、特に輸送の定時性が求められる。
- ・事業未実施区間の道路整備により、物流円滑化や交通利便性など企業の立地環境が向上し、企業誘致の促進や雇用創出の拡大が期待される。

■工業団地の立地・物流状況

<国道2号対象区間の利用状況>
 利用する: 9社 利用しない: 2社 ※山口市・防府市の物流企業へのヒアリング結果



■製造品出荷額の内訳



■地域の声



自動車工場はジャストオンタイムで稼働していることから、**部品輸送の定時性を向上**させるため、道路の整備を望む。
 当該区間の整備により、**輸送のスケジュールについて、過剰なリスクを見込まなくてよくなる。**

【防府市 製造業 (自動車関連企業)】

資料/R4企業等ヒアリング調査結果

～期待される整備効果～

輸送の定時性が向上するなど、産業振興を支援するネットワークの強化が期待される

企業の立地環境が向上し、企業誘致の促進、雇用創出の拡大が期待される

3. 政策目標について

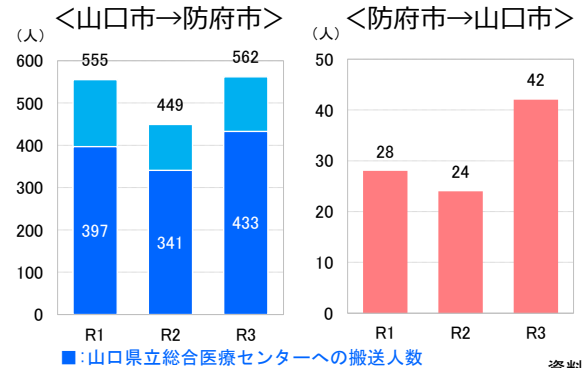
③救急医療機関への速達性・確実性の確保

- ・防府市には、山口・防府保健医療圏で唯一の三次救急医療施設が立地しており、事業未実施区間を利用した救急搬送が行われている。
- ・当該区間は片側1車線道路であることから、対向車線を跨いで徐行しながら追い越す必要があり、安全で迅速な救急搬送に課題がある。
- ・事業未実施区間の道路整備により、渋滞や事故による交通規制が減少し、救急車両が円滑に走行可能となり、救急搬送時間の短縮が期待される。

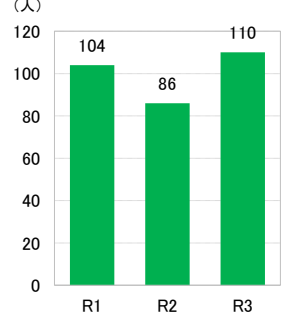
■救急医療施設の立地・救急搬送状況



■山口市⇄防府市の救急搬送人数



■事業未実施区間を利用した搬送人数



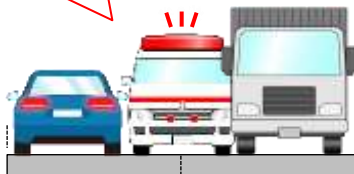
資料/R4山口市消防本部ヒアリング結果
R4防府市消防本部ヒアリング結果

■地域の声



片側1車線区間の救急搬送時は、走行車線及び対向車線、双方の車両の協力と配慮が必要となる。
 車線を跨ぐ走行では、対向車との接触に十分注意する必要があるため、徐行運転となる。

対向車線にはみ出し、徐行しながら追い越し



【山口市 消防】

資料/R4企業等ヒアリング調査結果

～期待される整備効果～

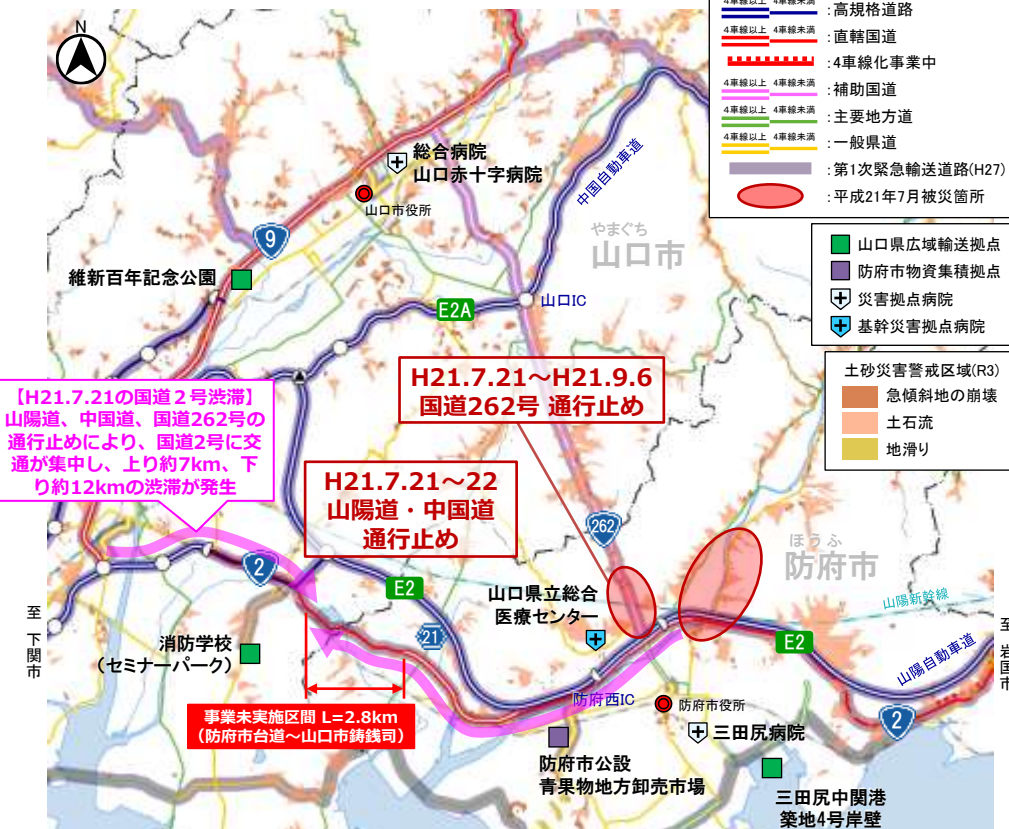
渋滞や事故による交通規制が減少することで、救急搬送時間が短縮し、円滑な救急活動の支援が期待される

3. 政策目標について

④災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保

- 平成21年7月豪雨では、周辺的高速道路や山口市と防府市を結ぶ幹線道路等が通行止めとなり、国道2号に交通が集中し激しい渋滞が発生した。
- 対象区間周辺には、防災拠点や災害拠点病院等があり、沿線企業や医療関係者からも早期の交通機能及び代替路の確保を求める声が多い。
- 事業未実施区間の道路整備により、災害時等いざというときにも信頼できる円滑な交通機能の確保が期待される。

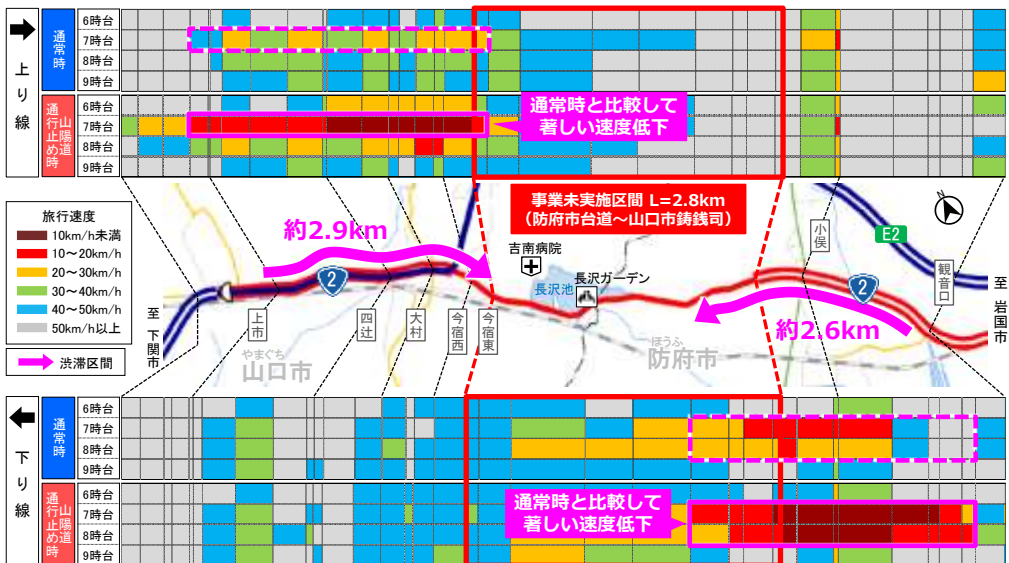
■平成21年7月豪雨時の通行規制状況



<国道2号の渋滞状況> <県道21号の渋滞状況>



■山陽自動車道通行止め時の旅行速度状況



資料/ETC2.0プローブデータ (通常時: R2.4~R3.3平日平均、山陽道通行止め時: R2.7.8)
 ※渋滞区間はETC2.0プローブデータの走行速度が20km/h未満の区間長

■地域の声



令和3年の積雪等による山陽自動車道の通行止め時は、交通が国道2号に流れて渋滞が発生し、製品の到着が遅れた。
 国道2号が4車線化で整備されれば、山陽自動車道の代替路となり、円滑な交通が確保されることが期待される。

【防府市 製造業】

資料/R4企業等ヒアリング調査結果

~ 期待される整備効果 ~

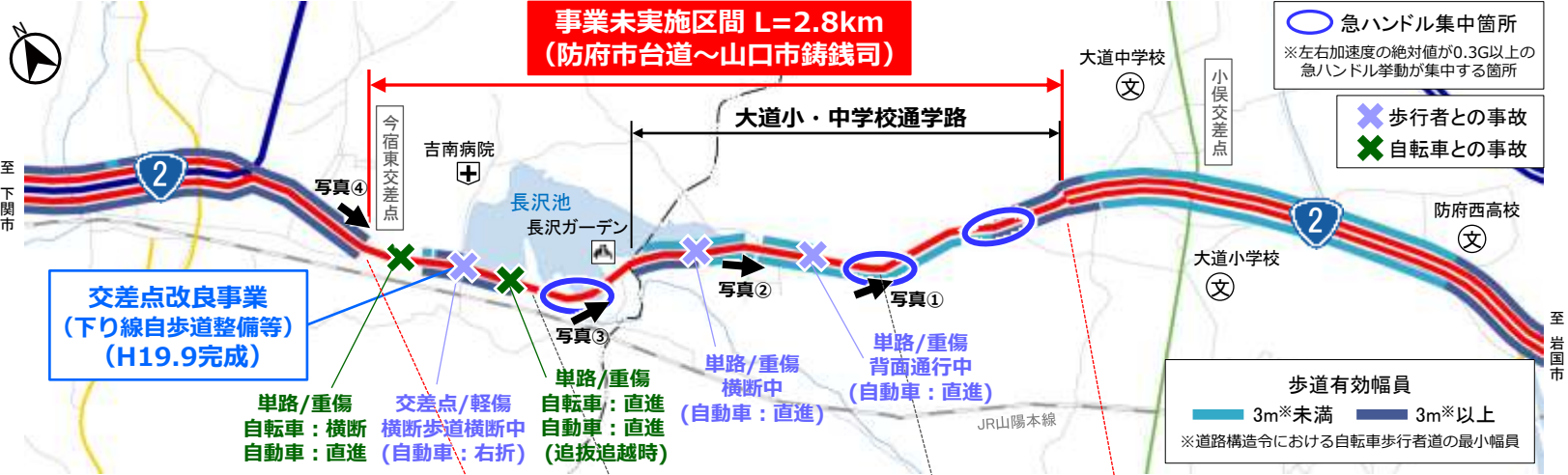
災害等においても早期の交通機能、信頼できる代替路が確保され、ダブルネットワークの強化が期待される

3. 政策目標について

⑤交通安全の確保

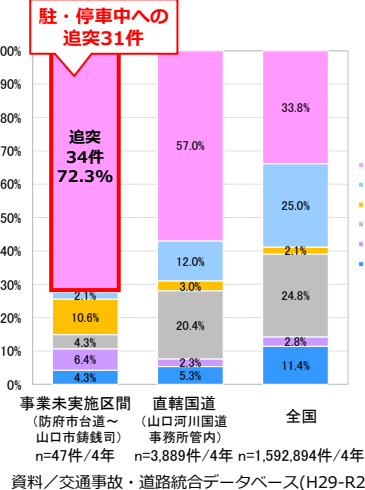
- 車線絞り込み箇所における急な車線変更、カーブ箇所や沿道出入り車両等により、事故の危険性が高く、追突事故が多発している。
- 歩道未整備区間が存在し、自転車・歩行者事故も発生しており、通行が危険な状況となっている。
- 事業未実施区間の道路整備により、交通事故が減少し、安心して利用できる歩行空間が確保され、地域の安全性向上が期待される。

■歩道整備状況、自転車・歩行者事故発生状況

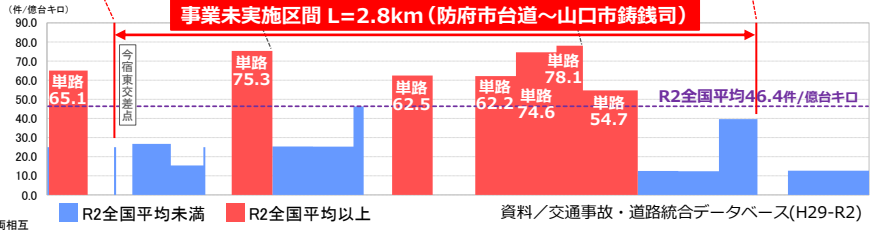


資料/ETC2.0(R3.4-R4.3, 7:00-19:00)、交通事故・道路統合データベース(H18-R2)、MICHIデータ

■事故類型



■死傷事故率



■地域の声



片側2車線から、1車線に減少する際に、無理に割り込む車両に危険を感じる。とにかく事故が多いので、早期に4車線化による道路整備を望む。

【防府市 製造業】

資料/R4企業等ヒアリング調査結果

～期待される整備効果～

交通事故が減少し、地域の安全性向上が期待される

歩行空間等の整備により、歩行者・自転車通行の安全性向上が期待される

3. 政策目標について

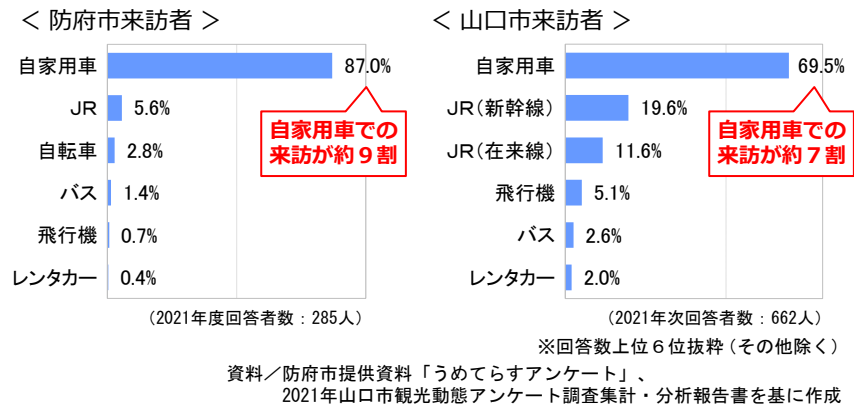
⑥ 観光振興の促進

- ・防府市及び山口市には、山口県内観光客数第2位の防府天満宮など多くの観光地が点在し、広域交通拠点である新幹線駅や空港も立地している。
- ・対象地域への来訪者は自家用車の利用が多く、観光地へのアクセス性や定時性の確保は重要である。
- ・事業未実施区間の道路整備により、アクセス性が向上し、両市が連携したイベント開催等によって周遊観光が促進され、観光客の増加が期待される。

■ 主な観光地



■ 観光客の利用交通手段



■ 地域の声

観光関係者

観光誘客には、観光地へアクセスしやすいことが重要であり、**渋滞解消、代替路の確保などが重要なファクター**と認識している。
県外からの観光誘客を検討したいが、国道2号の渋滞が課題である。
 渋滞を解消し、少しでも滞在時間を増やすことで、しっかり観光してもらい、リピーターを増やしたい。
 観光周遊として、**防府市と山口市を結ぶコース**を考えていることから、**国道2号の整備は必要**である。

資料／R4企業等ヒアリング調査結果

～ 期待される整備効果 ～

広域交通拠点及び観光地・大型イベント会場への定時性が向上し、観光客の増加が期待される



4. 地域との合意形成の取組について

① アンケート

(令和4年10月7日～11月11日)

地域や道路利用者を対象としたアンケート調査により、どのような道路にすべきか等の意向を把握。

◆アンケート調査の概要

区分	対象者	配布数	集計数	回収率
地域	防府市大道地域住民	2,000	地域別集計 山口市1,404 防府市1,629 その他 286	-----
	山口市鑄銭司地域住民	1,000		
利用者	企業(県内関連企業)	2,000	手法別集計 郵送2,555 WEB 764	-----
	観光(道の駅、大規模小売店舗等)	2,000		
	行政(県、市、消防、商工会議所等)	1,000		
その他	国道2号に関心のある方及び利用者等 (山口県、山口市、防府市のHP閲覧者)	約500		↓ ↓
合計	—	約8,500	3,319	39%



② 広報活動

“自治体広報誌”、“ホームページ”により、情報共有・オープンハウスの広報を実施。

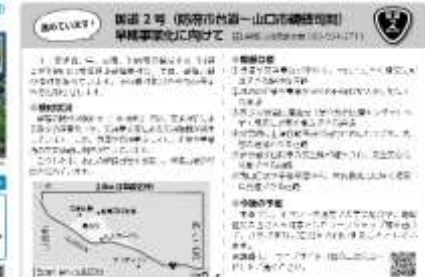
◆ホームページ



◆広報ほうふ11月11日号



◆市報やまぐち11月15日号



③ 企業等ヒアリング

(令和4年11月14日～11月25日)

企業等へのヒアリング調査により、産業、医療、防災、安心・安全、観光に関する道路・地域の課題について確認。

山口市・防府市内の企業・団体 38者

・製造業(自動車関係)	8者	・学校	4者
・製造業(その他)	3者	・観光	3者
・運送業	11者	・公共交通	1者
・医療	3者	・商業施設	1者
・消防	2者	・企業誘致	2者

④ オープンハウス

検討会資料を展示し、検討状況等について対話形式で説明。どのような道路にすべきか等の地域との情報共有を3会場で実施。

開催場所	開催日	来訪者数	合計 約1,400人
イオンタウン防府	令和4年10月9日	約200人	
国分寺前	令和4年11月20日	約1,000人	
長沢ガーデン	令和4年12月16日	約200人	



▲イオンタウン防府



▲国分寺前



▲長沢ガーデン

⑤ ワークショップ

地域の自治会を招待し、現状の国道2号と既に都市計画決定されている国道2号への期待について、ワークショップを実施。

開催場所	開催日	来訪者数	合計 44人
大道公民館	令和5年1月17日	21人	
鑄銭司地域交流センター	令和5年1月19日	23人	



4. 地域との合意形成の取組について

住民・地域との情報共有、合意形成の取組のまとめ(政策目標)

道路整備ニーズの確認

広く意見を収集

アンケート

回答者数：3,319人

約80%の理解が確認された

細やかなニーズ把握

広く利用者の意見を収集

オープンハウス

来場者数：約1,400人

政策目標の説明が理解された

細やかなニーズ把握

地元地域の意見を収集

ワークショップ

来場者数：44人

政策目標に即す地域の実情が確認された

政策目標への理解

交通の円滑化 (2,890件)

渋滞や交通事故が少なく、目的地に早く確実に到達できる快適な道路

そう思う
ややそう思う 87.1%

産業の活性化 (2,756件)

周辺に立地する企業や事業所からの輸送を円滑化する道路

そう思う
ややそう思う 83.1%救急医療機関への
速達性・確実性の確保 (2,725件)

第三次救急医療施設である山口県立総合医療センターへ早く確実に患者を搬送できる道路

そう思う
ややそう思う 82.1%災害等に強い信頼性の高い
道路ネットワークの確保 (2,909件)

災害時に山陽自動車道が通行止めになっても、代替となる道路

そう思う
ややそう思う 87.6%

交通安全の確保 (2,758件)

歩行者や自転車の安全性が確保され、安全安心に利用できる道路

そう思う
ややそう思う 83.1%

観光振興の促進 (2,587件)

新山口駅や山口宇部空港から県内観光地に早く確実に到達できる道路

そう思う
ややそう思う 77.9%

検討状況の説明への理解

交通の円滑化

・防府市から山口市への通勤で、渋滞がひどい時は間に合わないため、高速道路を使って通勤することもある。

産業の活性化

・山口と防府を結ぶ重要な道路であり、この区間の渋滞改善による経済効果は大きい。

救急医療機関への
速達性・確実性の確保

・救急車両が通りづらい状況を見た。何とかした方がよい。

災害等に強い信頼性の高い
道路ネットワークの確保

・大雪で山陽自動車道の通行止めの際、渋滞が起きた。4車線になるとその対策につながる。

交通安全の確保

・小学生が通ることを考えると危ない。

観光振興の促進

・長沢ガーデンへ右折で進入する際、後続車、対向車に危険を感じる。

現状の困りごとと将来への期待の意見数

交通の円滑化

・困りごと (28件)
・改善する期待 (22件)・4車線から2車線になる箇所では渋滞が多く発生。
・4車線化して移動時間が計算できる道路にしてほしい。

産業の活性化

・困りごと (7件)
・改善する期待 (12件)

・トラックの利用が多い路線。特に沿線企業は、出入が多く、進入口で減速停車で渋滞となる。他のトラックの輸送のためにも工夫してほしい。

救急医療機関への
速達性・確実性の確保・困りごと (1件)
・改善する期待 (1件)・2車線では救急車がスムーズに追い越しできない。
・4車線化により、緊急車両が通行しやすい道路になると良い。災害等に強い信頼性の高い
道路ネットワークの確保・困りごと (4件)
・改善する期待 (4件)

・天候の良し悪しで車の減速が目立つ。道路の4車線化、高低差や視認性を高めると良い。

交通安全の確保

・困りごと (32件)
・改善する期待 (26件)・沿道施設へ右折する車両により、渋滞や事故が発生。
・歩行者に優しい歩道を整備してほしい。

観光振興の促進

・困りごと (2件)
・改善する期待 (19件)

・上下線ともに長沢ガーデンに行きやすいルートにしてほしい。夜間は特に危険。

4. 地域との合意形成の取組について

住民・地域との情報共有、合意形成の取組のまとめ(政策目標以外)

■都市計画に関する意見

アンケート： 0件 オープンハウス： 15件 ワークショップ： 1グループ/全9グループ

- ・ 何十年も前に4車線の都市計画道路が決定されている路線。早い整備を。(オープンハウス；長沢ガーデン)
- ・ 都市計画決定により長い間、土地利用の制限がかかっている。沿線の活性化には都市計画道路の早期の整備が必要。
(ワークショップ；鑄銭司地域交流センター・大道公民館)
- ・ コンビニばかりの立地が多い。沿線が発展していける土地利用を望む。(ワークショップ；鑄銭司地域交流センター)

■早期実現に関する意見

アンケート： 50件 オープンハウス： 500件 ワークショップ： 6グループ/全9グループ

- ・ とにかく早く整備してほしい。(アンケート)
- ・ 1日も早く道路の課題を解消してほしい。(オープンハウス；イオンタウン防府、ワークショップ；大道公民館)
- ・ 長く休止されていた路線。早く実現して欲しい。(オープンハウス；国分寺前)

■景観・環境美化に関する意見

アンケート： 50件 オープンハウス： 20件 ワークショップ： 2グループ/全9グループ

- ・ 長沢池と調和した道路となってほしい。(アンケート)
- ・ 長沢池の景観を活かし池を周回する歩道がほしい。
(オープンハウス；長沢ガーデン、ワークショップ；鑄銭司地域交流センター)
- ・ 駐停車するトラック運転手の排泄物のポイ捨てなどマナーがよくない、大型車のための休憩施設が必要。
(ワークショップ；大道公民館)

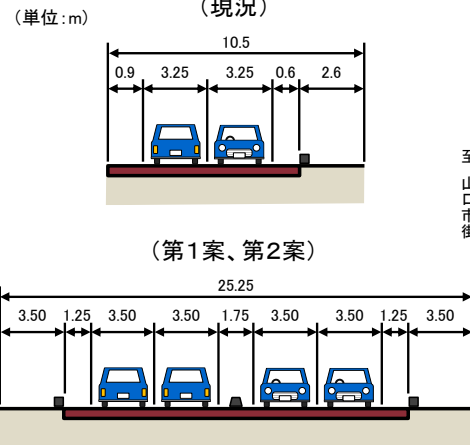
■維持管理に関する意見

アンケート： 35件 オープンハウス： 5件 ワークショップ： 3グループ/全9グループ

- ・ 植樹帯を設ける場合は植樹帯を管理してほしい。(アンケート)
- ・ 植栽の維持管理が不安。(オープンハウス；長沢ガーデン)
- ・ 維持管理のコストを踏まえた整備としてほしい。(ワークショップ；大道公民館)

5. 対策案について

【断面図】



評価項目	評価ポイント	第1案 現道拡幅案(現都市計画ルート案)	第2案 別線ルート案
		現道拡幅を主たるルートとして、現道をショートカットする案	施工時の現道交通への影響を極力小さくしたバイパスルート案
交通の円滑化	渋滞が緩和すること	・ 2車線絞り込みが解消されることで区間端部での渋滞が緩和する。 ・ 中央分離帯設置により右折での沿道出入りによる渋滞が解消する。	○ ・ 2車線絞り込みが解消されることで区間端部での渋滞が緩和する。 ○ ・ 中央分離帯設置により右折での沿道出入りによる渋滞が解消する。
産業の活性化	物流時間の短縮や移動時間を読みやすくし、産業活動を支援すること	・ 渋滞緩和により工場間の物流の速達性・定時性が向上する。	○ ・ 渋滞緩和により工場間の物流の速達性・定時性が向上する。
救急医療機関への速達性・確実性の確保	救急医療機関へ早く、安全に搬送できること	・ 渋滞緩和により速達性が向上する。 ・ 4車線整備により、一般車の追い越しが容易になり、速達性が向上する。	○ ・ 渋滞緩和により速達性が向上する。 ○ ・ 4車線整備により、一般車の追い越しが容易になり、速達性が向上する。
災害等に強い信頼性の高い道路ネットワークの確保	災害等による山陽自動車道の通行規制時に、代替路や防災道路として機能すること	・ 4車線整備により、災害時に山陽自動車道の通行規制によって交通が集中した際も渋滞が発生しにくく、代替路や防災道路として機能する。	○ ・ 4車線整備により、災害時に山陽自動車道の通行規制によって交通が集中した際も渋滞が発生しにくく、代替路や防災道路として機能する。
交通安全の確保	交通事故が起きにくいこと 歩行者の安全性が確保されること	・ 混雑緩和や沿道出入りによる停止車両が削減されることで追突事故が削減する。 ・ 連続した歩道が整備されることで安全な歩行空間が確保される。 ・ 中央分離帯設置により重大事故になりやすい正面衝突事故が解消する。	○ ・ 混雑緩和や沿道出入りによる停止車両が削減されることで追突事故が削減する。 ○ ・ 連続した歩道が整備されることで安全な歩行空間が確保される。 ○ ・ 中央分離帯設置により重大事故になりやすい正面衝突事故が解消する。
観光振興の促進	観光地へアクセスしやすいこと	・ 渋滞緩和により所要時間が短縮(約3分短縮)され、観光地へのアクセス性が向上する。 ・ 第2案と比較して長沢ガーデンへのアクセス性が良い。	○ ・ 渋滞緩和により所要時間が短縮(約3分短縮)され、観光地へのアクセス性が向上する。 ○ ・ 第1案と比較して長沢ガーデンへのアクセス性が悪い。
環境への影響	自然環境への影響が少ないこと	・ 現道拡幅幅がほとんどで、土地(地形)を新たに改変する範囲が小さい。	○ ・ 別線部は土地(地形)を新たに改変する範囲が大きいため、配慮が必要。
景観への影響	景観への影響が小さいこと	・ 現道の拡幅であるため、土地の改変が少なく景観への影響は小さい。	○ ・ 別線部は道路を新設するため土地の改変が大きく景観が悪化する。
工事の期間	工事の期間が短いこと	・ 現道の交通規制を伴うため、工事期間が長い。	△ ・ 別線部では交通規制を伴わないため、工事期間は短い。
建設費	建設に要する費用が安いこと	・ 約120億円	○ ・ 約170億円

6. 対応方針

地域の課題

■どのような道路にすべきと思うか(アンケート結果)

《回答割合》

- | | |
|---|-----|
| ・渋滞や交通事故が少なく、目的地に早く確実に到達できる快適な道路 | 約9割 |
| ・周辺に立地する企業や事業所からの輸送を円滑化する道路 | 約8割 |
| ・第3次救急医療施設である山口県立総合医療センターへ早く確実に患者を搬送できる道路 | 約9割 |
| ・災害時に山陽自動車道が通行止めになっても、代替の道路となる道路 | 約9割 |
| ・歩行者や自転車の安全性が確保され、安全安心に利用できる道路 | 約8割 |
| ・新山口駅や山口宇部空港から県内観光地に早く確実に到達できる道路 | 約8割 |

■期待される整備効果

- | | | |
|-----------------------|----------------------------|-------------------|
| ・企業誘致の促進、雇用創出の拡大 | ・災害等いざというときのための信頼できる代替路の確保 | ・広域交通拠点から |
| ・緊急搬送時間の短縮 | ・交通事故の減少 | 防府市内の観光地への定時性の向上 |
| ・災害や事故時における早期の交通機能の確保 | ・歩行者・自転車通行の安全性向上 | ・大型イベント会場への定時性の向上 |

《自由意見》

- ・車線減少箇所での渋滞がひどい。4車線への拡幅が必要。
- ・沿線企業の出入りが容易にでき、円滑な物流や更なる企業の立地及び発展が期待できる道路。
- ・渋滞等により、緊急車両の通行に支障が生じない道路。
- ・高速道路が通行止めになると、国道2号が渋滞する。事故や災害時にも安心して通れる道路。
- ・車・自転車・歩行者が安全に通れる道路。
- ・長沢ガーデンに出入りしやすく、観光客も利用しやすい道路。

政策目標

交通の円滑化

産業の活性化

救急医療機関への
速達性・確実性
の確保

災害等に強い
信頼性の高い道路
ネットワークの確保

交通安全の確保

観光振興の促進

都市計画に関する意見

地域住民・道路利用者は**既都市計画の早期実現**を望んでいる。

【アンケート自由意見】

- ・何十年前前からある計画が未だに完成していないことが問題。安全作業に留意し、**早期完成**を望む。
- ・対象区間だけが**2車線のままでボトルネック**になっているため、車線の拡幅が必要である。
- ・とにかく**早く拡幅工事を開始**してほしい。4車線から2車線に減少する箇所では特に**渋滞がひどく危険な状況**である。
- ・朝ピーク時の**渋滞が数十年続いている**。対象区間を**早期に4車線化**してほしい。

【オープンハウスでの意見】

- ・何十年前前に**4車線の都市計画道路が決定**されている路線である。**早く実現**してほしい。
- ・小俣交差点以東、山口南IC以西は4車線で整備されており、**対象区間のみ2車線**である。ぜひ**連続した4車線に改善**してほしい。
- ・大型トラックの通行が多く、**歩行者や自転車が危ない**と思うことがよくある。せっかく**景色の良い長沢池**があるのに、**怖くて歩くことができない**。

【ワークショップでの意見】

- ・都市計画決定されているのに道路ができておらず**土地利用に制限**がかかっている。**早く整備**してほしい。

【地域住民からの個別意見】

- ・**40数年前から拡幅の計画**があり、一部は完成しているものの、対象区間は依然として未整備の状況である。長沢池の一部は**道路拡張用地**として国が**先行取得**しており、**用地を活用した拡幅工事を早期に行って**いただきたい。
- ・**台道拡幅の図面は40年前頃からあったが、いつ計画が確定**するのか。

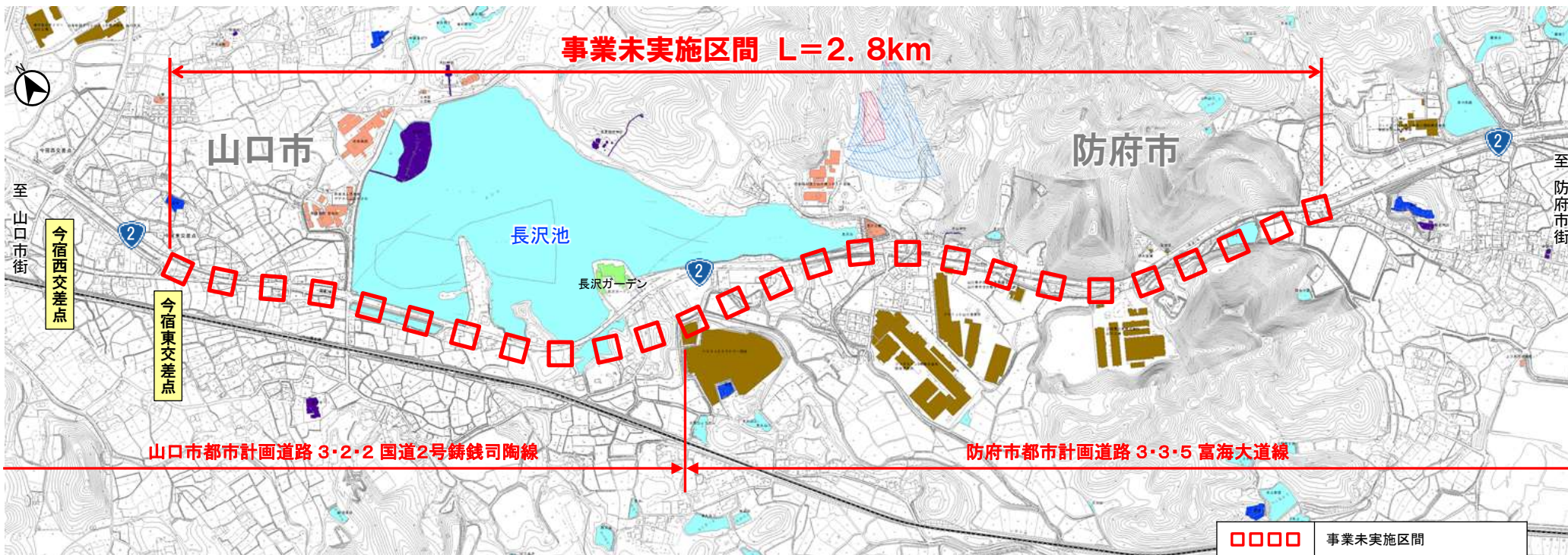
対策案の比較

- 「第1案 現道拡幅案(現都市計画ルート案)」、「第2案 別線ルート案」は、**全ての政策目標の達成**が見込める。
- 「第1案 現道拡幅案(現都市計画ルート案)」は、**自然環境や景観への影響が小さく、建設費が安い**など、「第2案 別線ルート案」より総合的に優れている。

『第1案 現道拡幅案(現都市計画ルート案)』を対応方針(案)とする

6. 対応方針

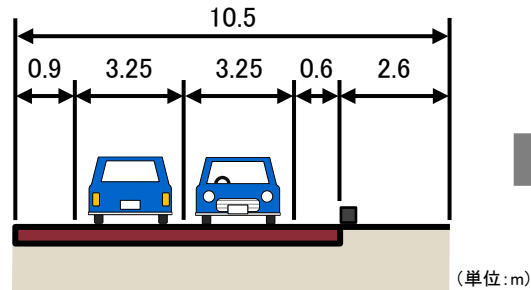
- 『現道拡幅案(現都市計画ルート案)』は、現道の課題である渋滞の緩和や事故の削減、物流や救急搬送、観光における速達性・アクセス性の向上が見込まれるとともに、災害時の代替路や防災道路としての機能を発揮することが期待される。
- また、別線ルート案と比べて自然環境や景観への影響が小さく、建設費も安いいため、総合的な評価により、『現道拡幅案(現都市計画ルート案)』を対応方針とする。



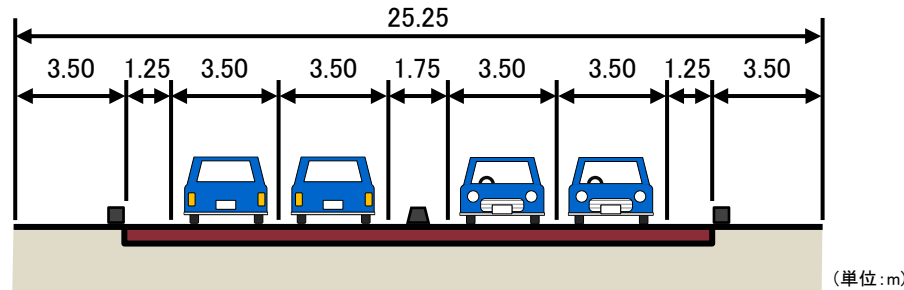
□□□□	事業未実施区間
———	鉄道
■	公共施設・医療施設
■	工場・事業所
■	大型商業施設
■	神社仏閣
■	墓地
■	ため池
■	土砂災害警戒区域(土石流)

【断面図】

(現況)



(現道拡幅案)

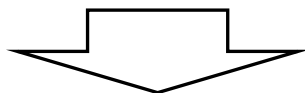


7. 参考資料 今後の進め方(案)

国道2号防府山口市域道路整備検討会

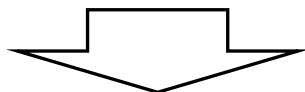
第1回検討会
(R4.3.28)

設立趣旨
規約
今後の進め方



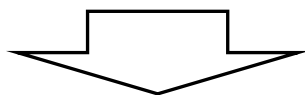
第2回検討会
(R4.9.13)

【 国 】 現状の課題
【 県 】 地域の将来像、期待される整備効果
【 市 】 地域への意見聴取方法



第3回検討会
(R5.2.16)

【 市 】 地域との合意形成の取組について
【 県 】 企業等ヒアリングの結果
【 国 】 対応方針案について
【国・県・市】 検討結果とりまとめ(整備方針決定)



国・県・市が連携し、都市計画変更手続きに着手